京城日報 (年中無休刊)

本紙定價 一ヶ月金八十五錢 郵税金廿五錢 (以下略)
廣告料 五號一行金一圓五十錢
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
電話番號 長六千九番 六千二番 振替京城三〇〇番

十二月一日夕刊 (朝夕刊併せて八頁)

日本時間制可決

十一月二十七日勞働本會議に於て日本の時間制問題討議に就き桝本、鎌田、岡諸氏の演説あり各勞働委員反對演説を爲せしも結局原案(九時間)を可決せり(華盛頓電報)

我勞働委員歸朝

八時間勞働不採用の結果

日本勞働委員は勞働會議にて東洋諸國が八時間勞働が不採用となりしを以て一人の委員を除く外悉く本國に向け出發歸朝の途に就けり(華盛頓電報)

埃及行政干渉不許

カイロ發電＝アレンビヤ將軍は埃及の行政に就き他國の干渉を許さずと聲言したり(華盛頓電報)

佛伊補塡割當

講和最高會議は佛伊兩國損害補塡の爲め更に兩國に割當てられし以外の敵國艦船の破壊を命じたり(巴里電報)

賞與金下附

從來陸軍には將校に對し年末賞與金を下附せざりしも昨年來物價騰貴に鑑み約五割下附したりしが本年は更に物價騰貴の爲め本俸の約十割を下附する事に決定したり猶十月一日に遡り准士官以下下士官等の增給を行ひ將校には及ばざりしも來年度より約七割の增給を斷行する事に決定したるもの・如し(東京特電)

滿鐵社債殘額再賣出

過般募集の滿鐵社債三千萬圓は申込み四百萬圓に過ぎず應募不成績に終りたるを以て引受銀行にては右殘額二千六百萬圓を更に有利の條件を附し現物團の手により再賣り出を爲すに決したり(東京特電)

坂田公使逝去

西班牙駐在公使坂田重次郎氏は去月二十六日午後九時二十五分突然喀血し終に逝去せり同地に於て一日葬儀を執行したるが皇帝其他多數會葬者ありたり遺骸は近く伊太利駐在伊大使之を携へて歸國の筈(東京特電)

片山氏當選

奈良縣補缺選擧は二十九日全部開票を了したるが豫期の如く國民黨片山太郎氏七千二票を以て當選せり(奈良電報)

高工學生大會

高等工藝學校生徒八百名は二十九日文部大臣に對し大學昇格の請願を爲せしも容れられざりし爲三十日午前十時より學生大會を開き最後の行動に出づること決したり(東京特電)

日銀帳尻

二十八日現在左の如し(東京電報)

	千圓
發行高	一、二二三、七七二
正貨準備	八七三、六三六
限外發行	二二〇、一二五
貸出高	四三九、〇四二

高等官二等に陞敍し休職仰せ付けられたる 天野群山府尹

三増馬山府尹

兩氏共統監府時代より理事官として奉職在勤十數年に及び地方行政の改善に貢獻するところ尠からず共に良牧民官として好評嘖々たるものありき

學則改正の要旨

男女兩高等普通學校に於ける 齋藤總督訓令

今回高等普通學校及女子高等普通學校に於ける規則改正せられたるに對し十二月一日齋藤總督は各道知事、高等普通學校長及女子高等普通學校長に對し左のごとき訓令を發し改正の要旨を擧げ其施行上に就き注意を與へたり

今般朝鮮總督府令第百八十七號及第百八十八號を以て高等普通學校及女子高等普通學校規則中に改正を加へたり因て今左に改正の要旨を擧げ且其の施行上特に注意を要する事項の大要を示すへし

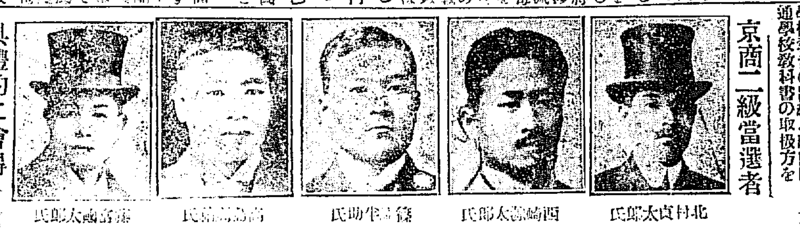
現行朝鮮教育令は其の施行以來年を閲すること已に八年時勢及民度の進展頗る急激なるものあるを以て今や之に順應して適當なる改正を加ふるの必要を認め已に其の調査に着手したりと雖之か制定實施には相當の日子を要すへきを以て現下最も改正の急を要すと認むる高等普通教育に就き現行朝鮮教育令の許す範圍内に於て當面的に改正を施すこととなし特に上級學校との關係上内地學制との連絡に留意し他日根本的に學制改正を實行する際に於て不便なからむことを期せり

高等普通學校に於て(一)教科目中新に外國語を加へ英語獨語又は佛語の一を授くることと爲したるは同校本來の性質に鑑み中等以上の國民として普通の外國語を了解し且之を運用して日常の用務を辨せしむる上に必要を認むるに至りたるのみならず又卒業後上級學校に入學せむとする者の之を學習するの便宜を利せむとするに因る(二)又理科を改めて博物、物理及化學の二科目と爲したるは方今物質的文明の急速なる進步に照し各固有の要旨を徹底せしめ其の教授をして一層秩序あらしめ且之を精深ならしめむとするに外ならず(三)又習字の科目を特設せずして國語科中に包含せしめたるは元來其の教授は國語科中の讀方、解釋、作文、書取等と相關聯する所多ければ務めて之を分離するの弊を避け彼此相俟て生徒學習の知識を完實ならしめむとするか爲なり(四)實業及法制經濟なる一科目を分離して實業と法制及經濟との二科目と爲したるは各固有の要旨を貫徹する上に利便あるのみならず學校の事情に依りては其の一を闕き又は隨意科目たらしむる等教科目加除の範圍を擴大せむとする旨趣に外ならず(五)手工を實業科中の一とし生徒をして農業、商業、手工中に就き其の一を履修せしむることと爲せるは**到底其の二若は三を完全に乘修せしむる時間の餘裕なきのみならず僅少なる時間に依る散漫なる乘修は周密なる專修に比して知識技能の習得上及之に對する趣味の養成上不利なる點多ければなり**(六)法制及經濟、實業、唱歌は之を闕くことを得しめたるは學校經營上の事情を顧慮せし結果に外ならす(七)而して實業を隨意科目と爲すを得しめたるは土地の事情に依り生徒の志望を參酌し適切なる措置を採らしめむとするに因る(八)又歴史、地理、數學、博物、物理及化學の毎週教授時數を增加したるは從來の實績に徵し此等教科目の要旨を貫徹する上に必要なるのみならず時勢の要求に一層切實なるものあるに因る(九)之に反して國語、朝鮮語及漢文、實業、唱歌の毎週教授時數を減したるは前記諸教科目の加設及時間の增加により之を餘儀なくせしめられたる結果に過ぎざるなり高等普通學校第四年に於て生徒の**全部又は一部**に對し規定の各教科目毎週教授時數を彼此增減して課することを得しめたるは土地の情況若は生徒將來の志望を參酌して比較的關涉少き教科目の毎週教授時數を減して其の必要とする教科目の毎週教授時數を增加し以て教授を一層切實ならしめ生徒の智德をして生活の實際に適切ならしめむとする旨趣に外ならず但一教科目の毎週教授時數を二時間以上增加することを許さざるは**或教科目を偏重し爲に高等普通教育の本旨に背戾することなからしむるか爲なり**而して修身及國語の毎週教授時數を減することを許さざる所以は**此の兩教科目**には高等普通教育に於て最も重要とする國民たるの性格を陶冶する上に必要なる最少限度の時間を配當せるに基因し體操の毎週教授時數を減ずることを許さざるは生徒身體の發育を助成し進むで之を強健ならしむる上には到底其削減を許す能はざる最少限度の時間を配當せるに止まればなり

女子高等普通學校に於て(一)教科目中習字の科目を特設せずして之を國語科中に包含せしめたる理由は高等普通學校に於けるそれと同一なり(二)隨意科目として外國語を加ふることを得しめたるは地方に依りては中等以上の國民として普通の英語又は佛語を了解し且之を運用して日常の局務を辨する必要を認むるに至りたる結果生徒の志望を參酌し適切なる措置を採らしめむか爲なり(三)更に算術を數學に改め又其の毎週教授時數を增加したるは一層女子の數理的理會を緻密にして思考を精確ならしめ又必要に應じ代數及幾何の初步を授くるの途を開かむか爲なり(四)而して**朝鮮語及漢文、歴史及地理、理科、音樂の毎週教授時數を增加したるは從來の實績に徵し此等教科目の要旨を貫徹し時勢の要求に應ずる上に必要なる措置たるを認めたるに因る**(五)又裁縫及手藝の時間を減したるは同課程中に包含せる凡ての事項は地方の情況に依り悉く之を學習せしむるを要せず其の中に就き**必須なる事項を選擇して之を課するを以て同科本來の要旨を貫徹するに支障なしと認めたるに因る**(六)又師範科に於て入學志望者に對して最終學年に於て教育を課することと爲せるは現行の如く師範科に於て單に一箇年間教育を課するのみにては十分普通教育の旨趣方法を詳にし教育の技能を得しむること困難なるを以て更に一箇年間之か學習期間を增加し其の教授を一層切實にし以て教育者たるの精神を涵養し技能を習得せしむる上に於て遺憾なからしむることを期したるか爲なり(七)更に師範科課程中教育に教育學を加へ修身、國語、朝鮮語及漢文、算術、理科、音樂に於て普通學校教科書取扱方を加へ又教授演習を加へたるは一層普通學校教育の旨趣を明瞭にし且普通學校教科書の取扱方を**具體的に會得**せしめむか爲なり普通學校教育に貢獻せしむるか爲なり(八)女子高等普通學校各學年の各教科を通して生徒の全部又は一部に對し各學年を通じ其の各教科目毎週教授時數を二時間以内彼此增減して課することを得しめたる所以は高等普通學校第四年に於て各教科目毎週教授時數を增減することを得しめ且つ其の時間減少に當りて修身、國語及體操中より之を減ずることを許さざるに同一の理由に因る高等普通學校及女子高等普通學校に於て生徒身體の情況に依り學習すること能はざる教科目は之を其の生徒に課せざることを得る途を開きたるは普通教育は少數の生徒に完全なる教育を受けしむるよりは寧ろ多數の生徒をして國民必須の教育を受けしめ各其の志を遂けしむとする旨趣に基き身體上の故障の爲に中途退學し若くは就學すること能はざる**不幸を救はんか爲なり**

要するに今回高等普通學校及女子高等普通學校規則中に改正を加へ或は教科目毎週教授時數を變更し或は教科目の加除を爲したるのみならず更に進むで諸教科目の教則をも補正したるは時勢の要求と民度の進展とに應じ益高等普通教育の内容を充實改善せむとするに外ならず而して**教育内容の充實改善は單に法規制度にのみ賴ることを得ず必ずや當局の適切なる指導監督と學校長及教員の生徒に對する熱誠と眞情と**に待たざるへからざるもの多し當事者は宜しく改正の旨趣を體し部下職員を督勵して施措宜しきを制し以て其の實績を擧ぐることに於て毫も遺憾なからむことを期すへし

京商二級當選者



北村貞太郎氏　西崎源太郎氏　篠崎半助氏　高島周祐氏　藤富國太郎氏

總督邸午餐會

齋藤總督は一日正午入城中の米國ウシレーカレー女子大學校長ペンドルトレー孃一行五名を總督邸に招待して午餐會を催したるが陪賓として柴田學務局長夫人、持地夫人等出席せり

兩高等普通學校規則改正

高等普通學校並に女子高等普通學校規則改正は十二月一日總督府令第百八十七號及第百八十八號を以て公布大正九年一月一日より施行のことゝなれるが現に學中の生徒に對しては高等普通學校は大正十二年三月末日迄女子高等普通學校生徒は大正十一年三月末日迄の間は從前の規程に又は總督府の認可を受け從前の規程を斟酌して其の教科目、課程及毎週教授時間數を適宜に定むる事を得る事となれり

京商二級當選者

藤田安之進氏　二宮常一氏　辻本嘉三郎氏　山田龜太郎氏

財界閑話

要田商銀支配人も一日附で辭表を提出したその病名は腦膜炎と云ふ頗る念の入つたもので少なくとも半年位は入院を要すると云ふ醫師の診斷である▲要田君の進退に就てある方面では色々の論評を加へてゐるやうだが商銀が今日の如き堅實な而して内容の確々たる銀行となつたのは君の支配人時代である、素よりその功績の全部を君のものとなすは當らないけれども少なくも當面の責任者として最も多く君を推稱してよからう▲君が同行の重役たる事を望んで得ず、又何等か銀行を去らねばならぬ事情を存せりなどと色々取沙汰されてゐるが、何れにしてもその行く所が多い▲又商銀は整理銀行だと云ふ向もあるらしい商銀の現在は政府の貸下金も二十餘萬圓あり配當免除株三千あり支配人も推薦推挙で政府で行つてゐるから見樣によつては整理銀行とも見られるがその營業の實質より見れば事實政府の關係を離れた獨立銀行として優に獨步の出來る地歩を占めてゐる▲その預金を見ても京城では鮮銀一銀漢銀に亞いでゐる整理銀行呼ばはりは同行の頗る迷惑とする所であらう後任も亦多いのである▲支配人の後任も岩崎商銀仁川支店長に決定つたらしい、閑話子の睨んだ人物が惡つて來た▲岩崎君としては榮轉であるが然し商銀支配人として君のなさねばならぬ仕事は目先きに可なりある政府に叩頭するのみでは無事に内部の整理が纏まるかどうか疑問であらう何しろ岩崎君としては强い力が必要だと思はれる

辭令(二十九日附)

總督府府尹 村地卓爾
陞敍高等官三等 總督府道事務官 井上日徳
陞敍高等官五等 總督府判事 杉浦武雄
任總督府判事 補京城地方法院判事(七等) 鳥取府尹 三増傑吉
任總督府事務官 總督府府尹 天野喜之助
文官分限令第十一條第一項第四號に依り休職被仰付 仁川府尹 平井三男
任總督府事務官(三等) 總督府道事務官 郡山智
任總督府視學 仁川府尹 [illegible]
任總督府稅關長 仁川稅關長 郡山智 仁川稅關長を命す

綿布取引改善

期間短縮

京仁綿布商組合二十五店は三十日夜京城喜久に總會を開き全鮮の狀勢に鑑み現在の取引區々にして不便不利の點多きにつき改善の要ありとしその第一步として現物賣買期日を左の如く一定の期間に短縮し來る十二月五日より來る三月末日まで實行する事を申合せ散會したり

一、綿布組合相互間及び鮮内各地の日鮮支間業者と組合員相互間の現物取引は凡そ期日を二十日とする事(從來三十日の期間)

一、其の他の加工物は四十日(從來五十日)とす

兩鐵道株公募

十二月一日より資本金二千萬圓の朝鮮森林鐵道並に資本金一千萬圓の朝鮮鐵道の株式申込者は一萬株後者は一萬株を内鮮兩市場に公募を開始せり森林鐵道は一日より四日迄の申込みにて取扱ひ銀行は鮮銀殖銀一銀商銀十八百卅鮮城の七行となりその第一回拂込は十日の豫定又朝鮮鐵道は一日より五日迄取扱ひ銀行は鮮銀殖銀一銀漢銀の四行にてその第一回拂込は十五日より二十日までなり尚は鐵道共一般より前途を大に囑目されつゝある事業につき前人氣好んもの也

京商議員當選者

一時半開票内地人二級九名

京城商業會議所評議員選擧は一日午前九時より長谷川町新築商議事務所に於て執行せるが朝來各候補者の有權者狩り出し運動意外に猛しく殊に朝鮮人側の運動は一層の激烈を極め有權者續々殺到し朝來會議所に事務所は身動きもならぬ滿員の盛況にて締切定刻午後一時に至るや門扉を鎖し投票用紙の入手者の投票の施行を許可したるが總投票數内鮮を通じ九百卅六票にて内無効五票午後一時三十分より選擧委員釘本林田梶原大村金漢奎の諸氏其他參觀人立會の上開票したり其の結果二級當選者(内地人)左の如し(一級は朝刊に報ず)

九十六票 北村貞太郎(新)
七十八票 西崎源太郎(新)
七十票 篠崎半助(舊)
九十八票 高島周祐(舊)
五十七票 藤富國太郎(舊)
五十四票 藤田安之進(舊)
五十票 二宮常一(新)
四十九票 辻本嘉三郎(舊)
卅九票 福壽行(新)
山田龜太郎

右中山田氏は新選四名なり

仁川新甫堅硬

一日仁川米豆取引所の二日限新甫は正米高騰米源内地高等相場堅硬を呈し寄附五十四圓四十錢止め五十一圓四十五錢高値五十一圓七十錢と強保合を出し安値五十四十錢と堅硬なり

商銀新支配人

朝鮮商業銀行支配人要田明敬氏退職の事となりしにつきその後任は總督府に於て銓衡の結果殖産銀行仁川支店長岩崎虎次郎氏(前全州農銀支配人)を推薦する事となり岩崎氏は殖銀の同意を得て内諾の意を致したるにつき豐田氏の退任と共に發表さるべしと

鮮銀券日報

二十八日現在左の如し

發行高	一四九、一六一、一〇〇
正貨準備	七〇、四五六、三二九
保證準備	七八、七〇四、七七一
限外發行	二八、七〇四、七七一

人事消息

▲西村殖産局長 二日歸任の筈なりしも一日延期し三日歸任すべし
▲本木房吉氏(辯護士) 大邱釜山に出張中の處廿九日歸城
▲ジ、エームス、リー氏(駐日英國大使館附武官海軍少將)一日朝傳愛丸にて着十一時北行(釜山特電)
▲リー少將夫妻(駐日英國大使館附武官)一日朝釜山より入城
▲大內要氏(京管局經理課長) 三十日夜二泊の豫定を以て新義州へ
▲安藤又三郎氏(京管局運輸課長)四日朝發釜山大田大邱へ
▲村田少將 一日朝發赴任

其の日その日

◇講和條約も、豫定の如くんば愈々本日を以て實施に入るが如し。然るに條約中の骨子たる國際聯盟に就ては如何。聯盟規約第五條の末文に曰く、聯盟總會及理事會の第一回會議は、米國大統領之を招集すべしと明記す。然るに米國は未だ條約に批准せず、批准無き以上米國は成立したる條約とは何等の關係なき也。何等の關係無き米國の大統領が、國際聯盟總會及び理事會を招集すべきは頗る奇怪なりと謂はざるべからず。然れば講和條約は實施せらるゝも、國際聯盟は事實實施は不可能に非ざる無きか、若し夫れ不可能なりとすれば、條約は魂の拔けたる死骸に等し。之れ亦歐洲大戰の無意味なりしを證するの一ならざらんか。

◇米國上院の行動は、之を何と許せんか、合衆國の議院制度に於て、批准權の存する限り、上院の否決は固より自由也。合衆國の議事規則は、事實其ものも徹底的に決審する迄は二年にても、三年にても繰返し繰返し、蒸し返す事も得べく、國家と國民を滿足せしむる法案を作らんとせば、練り上る必要あらんも、他に關係なく交涉無き事なりとすれば、幾同の決議延多の保留も勝手次第なれど、今度の如く他人の迷惑お構ひなしには、國際間の關係に於て、各國の歩へ難き還なりとす。然れども顧つて日本の議院法、議事規程の如く乾燥味に滿ち、形式張る嫌あるも、亦餘り有難き事にも非ざる也。

◇動もあれば反動あり前も北方は常に平均す、こはニウトン物理學の三大原則の一也。此の原則は啻に物理の世界に妥當なるのみならず、精神現象にも亦屢々妥當なるを發見するに苦まざる也。近時の勞働運動、過激思想の勢力亦好適例ならずとせず、獨逸の軍閥復興、佛國保守黨の擡頭、英國の帝國主義的運動、米國の反ウイルソニズム等の趨勢を見よ、世界の形勢は常に簡單なる直線的發達を許さざる也。

本町一丁目町内聯合

歲暮大賣出し

大景品附

十二月壹日より卅一日まで

(景品目錄)
金參千圓(景品總額)
七十四回勸業債券 貳千圓(割增金附四枚一組)
御買上金壹圓毎に景品券一枚進呈

景品引替場所 百三十銀行前

特等 二本(四枚一組)
一等 三本(三枚一組)
二等 五本(二枚一組)
三等 廿本(一枚一組)
以下空籤なし

開業十週年紀念賣出し!!
▲定價より一割引▼
(本町二丁目聯合賣出景品券を進呈仕候)
弊店儀開業十周年自祝紀念として聊か平素の御厚意に報ひん爲め上記の通り一割引仕候間陸續御買上の榮を賜り度懇願仕候也
京城本町二丁目
旅行具並雜貨商 岩田鞄店
電話五九四番

絕對の有望株提供
配當三割確實なり
關東都督府年八朱の配當を補給せらる
滿蒙事業界の一端を母國に紹介すべく國家的有利株として蒙古曹達工業株(資本金壹百萬圓貳萬株)を某富豪より引受け茲に本邦工業界に於ける曹達灰は需要供給の相伴はざること甚しく歐洲大戰亂後輸入杜絕に逢ひ僅かに自産自給の必要に迫られたるも從來の日本にては到底曹達製造の不可能なる事實は朝野識者の痛心し措かざる時に當り此等基礎たり中心たる天與の源泉を得て(和曹達灰約九十%以上)蒙古曹達會社は斯界に向つて飛躍せんとす同社の基礎を證する天與の原料に富む所有り年八朱の補給は關東都督府茲に見る所ありて金援助を爲せしは鬼に金棒と云ふべく況や本社は將來國家的事業は至る所に權利地盤を建立し是等の貢獻の一部たるの運命に於てや資産家の專念を許さざる大會社組織なるを以て之を江湖に提供せんとす上店深く研究を以て安全有利有望之に過ぐるもの無きを信じ一株に付金拾八圓也(拾貳圓五拾錢拂込濟)を以て恐らく今期成績發表と共に株價の大沸騰を演ぜらるゝは必然なるも試みに當事者の如き絕對買の買なるべし
提供條件
一、蒙古曹達株式會社株式壹千株
一、壹株に付金拾七圓五拾錢均一(十一圓五十錢拂込濟)
一、壹口の申込額、拾株以上五十株以内
但し壹千株買約濟の上は直に〆切の事
資本金參百萬圓 大連市羽前町一
宏濟證券株式會社
電話番號九七番 一四七〇番
電略號「タイレンコサイ」

募入決定廣告
今回當組合に於て賣出仕候滿洲錢證交換株式は應募五倍の盛況にて最高拾四圓八十錢最低八圓十五錢のプレミアムを以て全株募入決定仕候條此段及廣告候也
大正八年十二月一日
京城有價證券現物問屋組合

(右端 列車時刻表 [illegible])

本社主催歌留多大會と優勝者
（下）右一等の古江君、左二等の奧村君

逐鹿戰の關ケ原
午過ぎから白熱點に入る
有權者の顏色を讀みながら　悲喜樣々の候補者

京城商業會議所評議員の改選は既報の如く十二月一日午前九時から施行される事となつた。選擧場に充てられた未だ足場も恐ろしい新築中の商業會議所事務室には定刻前から早くも係り員が詰め切つて壁も塗れ上がらぬ吹き晒した冷たい風は容赦なく流れ込んで來る。選擧場附近の長谷川町一帶は朝鮮銀行の構内から本社の手前近くまで候補者諸君の事務所は二十餘箇所設けられて候補者の

姓名を記した立札が林立して居る。事務所には今日が愈々關ケ原の候補者自身が設去り氣ない顏で納まして居るもあれば選擧人に頻りに叩頭して御機嫌を取結んで居るものもある由ありさうに祈つて居る者、樂觀らしいの悲觀らしいの樣々な千態萬別、昨夜までは

暗中飛躍 に何れも機略を繞らすに忙しかつたが今日は最う然うもしては居られず名乘を上げて堂々と輪贏を爭う最期の光景の物々しさ、運動員は雛氣となつて選擧場へ急ぐ選擧人の顏色を觀察してゐる。選擧場入口側には

朝から數十 臺の車が列して朝鮮ホテル門前にまで溢れて居る内鮮人相交つて選擧人は其間を押すな〜の雜沓で順次に投票へ吸込まれて行く。伸て狩り出されて來たらしい人はサッサと關り行くが何等かの關係を有つて居さうな人々は

三々伍々 各所の事務所に寄り込むもあれば附近をぶらつくものもあり十時十一時と時の進むに從つて愈人出を增して正午過ぎる頃には如何にも選擧らしい氣分が溢れて人氣は愈々白熱に達した。

騷擾狀況
暴行者拘引　足尾銅山

内務省着電　栃木縣足尾銅山に於る勞働者騷擾の狀況左の如し【東京電話】

一、十一月廿五日大日本鑛山勞働同盟會幹事は飯場制度撤廢賃上げ（坑夫の賃金を一圓八十錢に引上げ）、從業時間六時間制を決議し足尾鑛業所に要求せるも拒絕せられたり

二、二十五日金田座に同盟大會を開き決議の結果二十七日より一齊に休業を爲すことに決し同夜同盟會長松田鑑講外數名は鑛業所側と會見し要求條件交渉中會員數百名は鑛業署前に集合し夜半に至り解散したり

三、二十七日午後三時頃坑夫多數にて鑛業所の電話線を切斷し電話機を破壞する等の暴行を爲したるが二十八日松田鑑講、羽島正興、川邊安吉、長谷川一、根松太郎、高橋次男の六名は檢事判事の拘引狀を執行せられ坑夫は各所に騷擾を起したるも警察の訓諭に依り大騷動に至らず飯場制度の撤廢を迫りしも要領を得ずして解散せり

趙子爵追悼會
嚴かに祝願講魂を修す　參會者多數

故海田趙重應子爵追悼會は昨三十日午後二時曹溪寺に於て盛大に執行されたるが故人を追慕する知己の參集する者多く京城在住の顯官名士殆んど全部を網羅し内地人側にては國分法務局長國分李王職次官松永外事課長金谷府尹等參列、宗刻鳴鐘五樋を合圖に式を開始し法師嚴しく讀經するや家族及び來賓一同著席し法師の讀經燒香三拜に次ぎ祝願講魂を修し一同靈前に敬禮後發起人中より國分李王職次官の讀辭あり命星澤氏故人の事蹟を朗讀し

陸軍の服裝改正
大體英國式になる見込　各兵科の色別もなくなる

陸軍省では目下服裝改正に就て考究中なるが大體に於て英國式に倣傚するに決定したらしい現在の服裝は各兵科の色別が良く判明し帽子の紅色も優美ではあるが實戰に臨むこ敵の目標になり易い現に西伯利派遣軍も是には苦い經驗を嘗めてゐる右に鑑み今回改正の案が成立したものらしく帽子は現在の紅色を除き上部こ同樣期もカーキ色こなし上衣は現在の詰襟を折襟に改め折襟に星章を以て階級を示し肩章と襟章も廢止し袴は何れも短袴こし長靴若くは巻脚絆を用ゐる事となるらしい結局現在の英國陸軍々人が用ゐてゐる通常服こ大差の無いものこなるだらうこの事である

當選か落選か
商業會議所議員選擧場（右）、右から選擧委員長釘本藤次郎氏

榮冠は學星會へ
梅の家樓上歡聲湧く　本社主催歌留多大會

第一回の手合せが火蓋を切つた第一回戰には上下に別かつた第一回戰に行つたが矢矢飛の中鍾村田君と學星會の新進田邊の如き絕好の顏合せがあつたので試合は自ら緊張した

白兵戰を演じたので觀衆も手に汗握つて形勢如何にと固唾を呑んだ午後三時戰ひ終つたが仁川會の君が學星會の爲に一敗

結果は左の如し

一等賞　古江君（學星會）
二等賞　奧村君（同上）
三等賞　谷口君（美矢會）
四等賞　江藤君（同會）

五等田邊君六等山口君七等岡分君八等高野君九等古江君十等伊藤君十一等相澤君十二等布來君十三等久米田君十四等渡邊君十五等飛田君等外中村君

連絡船復舊
檢疫は航海中船で行ふ

九月以來虎列拉豫防の爲め關釜連絡船の運航不規律なりしが一日より航海中船内にて檢疫することゝし運航も愈々二回に復舊することゝなりたり

遊學生
雄辯會
解散を命ぜらる

朝鮮遊學生親睦會は二十九日午後六時神田南甲賀町に開きしも不穩の演說ありて解散を命ぜられたり

中山侯葬儀
盛大を極む

三十日中山侯葬儀は執行多數の會葬者ありたり

其の順位

が定まるのである落易い冬の日が落ちて燦々たる電燈が輝く頃から人氣は更に昂まり場内は一段の活氣を呈して來た、何しろ選られた十七人の優勝戰は鬪志を容れぬ有様で然も古江奧村谷口江藤の優勝戰はさすがに一分の隙もなく

人間業こ

は思はれぬ神速さで一枚また一枚こ札が飛ぶ、各自が此の勝負を祈りつゝ熱狂した觀衆も一語を發せず虎騰の選手を聞んで一語を發する者すらなかつた見よ戰士の府に溢る、選勝の榮冠は學星會の古江君第一等の榮冠は學星會の

古江君の

頭上に輝き二等も同じく奧村君、三等は美矢の老谷口君四等は同會の江藤君に定まり以下五等迄確定し學星會の歡呼が梅の家樓上に湧いたのは午後九時を過ぎて居た、河野本社司會の挨拶あり本社全牌に

山の如き

賞品を授與、一等の賞に古江君に授與、一同下の神に選手の勞を謝して散會した

兎狩らずの記　(4)

逃げた後から網　獲れたり不思議

取逃したが殘念やなきこエを切っても追附かず第二回の狩場を何處にしようかと協議最中一匹の大兎小雨に濡れ紅を横切つて谷に隱れたツレこ網を張ったが間に合はず、三回目の狩こ思ひ山路を逍遙する野兎が思はせ振りに姿を見せるばかりで一匹の獲物も手にする事が出來なかつた後れ走せの河野部長切めて一匹でもこ殘念がれば社會部長の西村子に『豫期の收穫なり』こ諦めがいい

表

御題	名上
初句…二句…三句…	
四句…五句…	

姓名　籍地住所（朝鮮人は族稱を）身分勤務官職（或ひは位勳功爵）
封筒の宛名　東京市　宮內省御歌所御中　詠進

れ此書式は懐紙を用ゐ中折の方に限られて居る、懐紙を用ゐるには最初先づ横に二つに折り其儘更に又五つに折つて左の標准の通りに認めるのである、締切は十二月卅一日限り。

特科隊新兵
入隊式
三日は宣誓式

龍山騎砲兵の特科隊に入隊すべき初年兵約三百名は二日釜山上陸三日朝六時龍山着將校以下出迎の下に各隊に入り朝食後和服を軍服に代へ宣誓式を擧行すべきが各隊にては四日午前九時より莊重なる入營式を擧行すべし

味噌の値上

京城の小賣の味噌は一日から一錢値上げ一貫目に付一錢宛製造元で値上をなしたが原料たる米大豆等の騰貴の爲め從來の値段では引合はなくなつたからである

現在の如く

稅關構內に倉庫が無い所から貨物を搬出する場所が無いのみで通關取扱人の手不足こは言はれぬ倉庫の無いのは京城の缺陷の一つであるから此際倉庫の建設を大にして叫んでゐるものが多い

搬出するに

努めなければ如何に仁川から輸送しても卸す場所がないので仁川に滯貨をなすより外はない京管局こしむる迄稅關こ商議の結果品物に依つては仁川で通關するの方法を取れば京管局では普通貨物こして輸送すれば仁川の滯貨物も一掃すべきこの便宜な方法を講じてゐるが何しろ

見當違ひこ云ふ可く此際荷主側では新に大倉庫を建設し貨物を稅關構內から搬出するは要するに

眞に突然の逝去
長谷川元帥夫人去る子刀自

年の頃中は何ごともなかつた

廿九日逝去したる長谷川元帥夫人たつ子刀自は昨日午前中何等の異狀無く元氣も平生通りにて元帥が砲工學校卒業式に臨席するの世話を燒きたる程なりしに午後に至り突如心臓痲痺にて逝去せり

見當違ひの攻擊に
面食つた京管局と稅關
保稅貨物の停滯は通關力の不足　京城に大倉庫建設の要あり

仁川に停滯

し更に京城から京城に來る保稅貨物の主こして雜貨及び綿布綿絲の類が夥しく輸送されないのは京管局の輸送力不足こ稅關檢査の手緩き所の結果なりこ荷主側の攻擊の鋒先頗る猛烈なるに面喰つた京管局こ稅關では決して其の事はないこ弁解したもの、事實は仁川に保稅貨物が山こ集積してゐるので是には何等かの缺陷がなくてはならぬこ數日前

京管局から

は安藤運輸課長を始め一の瀨南大門驛長貨物主任者は運送會社通關者に會合し稱々探究した結果原因は京管局の輸送力不足でもなければ稅關の檢査が怠慢でもなく京城に於ける通關力不足の爲めこ判明した現在の通關力不足では如何に京管局が輸送に努めた處で一日に

僅かに二車

より通關出來ぬ通關取扱人の業務を進捗せしめざる缺陷は檢査濟みの荷物を市中に搬出する力が缺けてゐるからである檢查濟の荷物を置く場所も倉庫もなく何等の設備をなさずして荷主側から攻

乘船者心得

連絡船時間繰上げ

關釜連絡船の復舊に就き別報の如くなるが猶釜山港出發の連絡船は解纜時間を三十分繰上げたるが檢疫乘船の場合の時間たるも兎角混雜するを以て一般旅客は午前六時迄に乘船する方便利なるべしこ

安州の晝火事

平安南道安州郡安州面栗山里二百三十一番地洪處俊（五六）方より二十八日午後二時半頃出火し約三十分の後鎭火したるが原因は小兒が火を弄びそれより失火したるものにして損害高約七十餘圓なりこ寄人等には何等の被害なし

詠進の書式
堅詠草に限る

昨今新年の詠進書式について各方面から種々問合せがあるが御歌を詠進するには先づ第一に其の用紙に注意しなくてはならぬ用紙は懐紙、杉原紙、美濃紙に限ら

豹に咬まる
昌慶苑觀覽中の少年
禁止區域を犯して　餘程の重傷

開城府北部山大和町二百十一番地永田旅館雇人崔仙萬（一五）は三十日午後四時頃昌慶苑觀覽中猿を他に移轉すべく假房に入れ一般縱覽を禁止しありたるに檻は禁を犯して豹を入れし假房に接近し豹に戲れ居たるに豹は突然檻の木の間より飛付き咬傷を負はしたる騷ぎに負傷者は直ちに總督府醫院に昇つぎ込み應急手當を施したるが餘程重傷也こ

自動車料金改正
三十分間料金を制定す

朝鮮ホテル及び釜山停車場旅館自動車料金は從來一時間未滿は一時間分の料金を徴收しゐたるも斯くては小時間乘客に對し不當の感あり本月一日より三十分間料金を制定し左の通り改正するに至れり

朝鮮ホテル自動車ハドソン、ビーイック及びハップモビール三十分間以內四圓フオード三十分間以內三圓、ホテルより棧橋迄片道一人に付卅錢

釜山停車場旅館自動車フオード三十分間以内三圓

○聽八大盛心會　若草町曹洞宗別院にては來十二月一日より向ふ一週間例年の如く毎日午後七時より攝心會を催し居士有志の參禪を許す由尚八日は臘八接心にて攝心會を開催す

○日蓮研究會　本日午后七時より旭町三丁目護國寺に於て第拾二回例會を開催し藤井、高木、安住、高橋の諸氏の日蓮主義に關する講演あり他に渡邊、加藤兩師の法話あり序品第一講讀等もある由

昨六年の歸依修行に拔苦因願せる左の少女の乳藥供養に接し身心快復し今般明一見明星大悟せりてふ故事に因み七日夜法要執行後一般參詣者に粥藥を施與する由

灯頃

廿九日夜府內安國洞に於て朝鮮獨立萬歲を唱へた四名の不逞漢があつた、忽ち官憲に逮捕されたが其曰くが却々面白い▲『實は天長節にやる筈で計畫を立てましたが取締が嚴重なので實行出來ず其上同志も集まらぬので遂に今日迄延び〳〵になつて居たのです▲然し早くやらぬこ最うやる時機がなくなるので今晚同志こ相談の結果大いにやる筈でしたが之も成功せず仕方なしに我々四人が此始末に及んだので何こも申譯がありません』▲こ恐縮してゐたこは飛んだ滑稽な萬歲組だ。

改正汽車時刻
本日より掲載（欄外）

人は至つての好人物にて...（以下判読困難）

賣地
場所　龍山元町一丁目
坪數　約三千五百坪
分割應御相談
京城本町二丁目
管理者　森久商店
電話三五〇番

京城日報を通じて宜しく

本町貳丁目聯合
十二月一日より十二月三十一日迄
御買物の御客樣に 一券 景品券呈
大景品附歳暮大賣出し

景品目錄
▲特等　瑞西製十石入金側時計
▲壹等　勸業債券 三枚一組　桐重箪司　大姿見其他
▲貳等　桐用箪司、皮大トランク、鏡臺其他
參等以下十等迄　鐵空なし

大田公州間運轉開始
拜啓益々御清榮奉賀候陳者從來の大田鎭岑間の自動車部は從來の大田、儒城、鎭岑、論山間運輸を擴張し今回大田公州間の運轉許可を得しに就ては來る十二月二日より其運轉を開始致し候間倍し御引立の程伏して奉希ひ候　敬白
大田榮町
金甲淳　自働車部
長途電話一四八番

KAZEPIRIN
熱　風
風邪には　大學病院　撰定　錠劑
本舗　東京　天眞堂製藥會社
鮮滿無類の特約店に販賣す

左官建築材料
セメント　石灰　左官材料一式　各種色土砂　布海苔　學防　左官用　東京鏝　各種塗料用品
建築材料種々　火山灰　硅藻土　各種耐火煉瓦　煉瓦土管　瓦
防水劑　パトロール　インタール
鑄工製鐵所用品　小野田セメント會社製
石灰特約販賣
瓦斯コークス　コールタール　特約販賣
代理店
九州火山灰株式會社
京城旭町一丁目　電話一九八四、六〇八番
卸商　戶澤商店

たんせき　美音滋養
ドロップス　一罐 二十五錢　一圓
おあめ
東京市神田區　大木合名會社

時計貴金屬指輪眼鏡商
御地方の御注文は代金引換にて送る
京城本町二丁目京城銀行前
三浦天龍堂

商業登記公告
一朝鮮精米株式會社（變更）
大正八年拾壹月拾九日各株金拾圓宛拂込ミ各株ノ金額ヲ金參拾圓トシタリ
右大正八年拾壹月貳拾九日登記
京城地方法院　仁川支廳

連絡船上陸客

子復雄、檜崎かめ、同かをる、同、橋本茂雄、宮林捻、加藤與治、和千代、手塚義彌、吉田正太郎、福田五郎、安田正治、藤本くに、中本治作、影山觀五郎、森本岩吉、山本治郎、門司唱、矢島一郎、河元傳ろく、山嶋退二郎、秋山弘、合津二郎、田邊千代造、長田太郎…（以下判読困難）

一等（一四名）森林次郎、佐藤次川三五郎、秋吉三三郎、同十郎、一片岡昇斗、磯野長藏、富田熊井本きぬ、同よた子、岡内こて、大川季一、鶴田一夫、塚本畩應中正雄、李晏植、岩本磐、増田外八六名二等（四三名）舟巧藏、三寒臨松、原つち、因坂熊

仁川期米

天氣
西風（少雲）後晴

第五版

西伯利亞地方の慘話悲話（續）

おもちや同様の札

月給は千留でも靴が一足で千留　燃料即ち薪は

次に掲ぐるは前號所載「飢の前には何も無し」と云へる西伯利亞奥地の窮状續稿なり（長春）

哈爾賓方面では金貨一萬三千とか一萬四千とか殆んど反古紙然に取引を拒絶されて居るシベリアスキーも齊々哈爾以西殊に滿洲里を越したが最後何等關係が無い許りでなく十留は十留百留は百留の價値を以て總てシベリアスキー本位で取引され其の價値には非常の差があるが然し哈爾賓其他に於けるシベリアスキーの暴落は勢ひ物價の昂騰を來し一般露人に多大の影響を來して居るは勿論鐵道從事員の窮境は最も甚だしい樣で乘組員の中には乘客が

喰ひ殘した麵麭

をポケットに捻ぢ込む者もあれば捨てたパンの皮を嚙ぢる者もある或る乘組員などは月給六百留貰うて居るが其中三百留は家賃に仕拂はねばならぬから後の三百留位で何うして一家族滿足に食うて行けるかと訴へたこの話もあり亦チタとイルクツクの中間驛モクゾンの

驛長は自分の月給

は千留であるが靴を一足買はうと思ふと一千留もとられる宿舍は付いて居るとは云へ之れで親子六人が暮さねばならぬのであるから何うにも仕樣がないと嘆息を洩して居たと云ふ話しもある六百留とか千留とか云へば一寸多額の樣には聞ゆるが金百圓に對して一萬三千留とか一萬四五千留とか呼ばれて居るシベリアスキー假に一萬留として金に換算すると千留は僅か金の十圓位にしか當らない、中間驛とは云へ驛長の月給が靴一足の價と同樣だとは

氣の毒さが通越

して些か滑稽の感がする、亦トムスクでも相當な大商店の支配人格の妻女で槪算にも二年程滯在して居た事のあると云ふ婦人がオムスクから子女を連れて哈爾賓に避難する途中シベリアスキーの金換算率が一萬三四千留だと聞いてイルクツクでは子供の教育は滿居には出來ず哈爾賓は殆んど獅太ばかりで迚もお話しにならず

せめて日本に渡

つて見たいと思うて居たが其れでは到底自分の財政が許さず子供の教育上實に困つたものだと顏を曇らして居たと云ふが之れなどは最も同情の値がある、然し冬季中住民の生活上最も重大な關係のある

燃料即ち薪は哈爾賓では一々金の二百圓位するがイルクツクでは三千留（金換算一萬留として僅か卅圓）位で買入れる事が出來るのは哈爾賓と違ひ樹木が附近に豐富な爲であらう、シベリアスキーの暴落は只に露人ばかりではなく

日本商人の痛手

を受けた事も實に甚だしいもので折角商賣上では儲けても扨て金に換算すると云ふと儲かる處か多大の損失を招いて居ると云ふ慘めな有樣で北滿邊から遙々出張して來た商人連が暫らくは其地から動く事が出來なかつたと云ふ事もある、現在イルクツクに在住して居る

日本人は男女合

せて六十五人程で醫師と洗濯屋が三軒づつと時計屋と散髮屋が各一軒づつ他は御用商人の樣な雜貨が二三軒ある子供は四人居つて中二人は領事館員（とも云ふ）三人女二人に過ぎない）の子息である

醜業婦は軍隊側

の取締り嚴しい爲めか未だ姿を現はしては居ないが支那人の姿になつて居るものが八人あると は餘り聽しく感じない

朝鮮人は約三百

人程居つて約三十人は市場に出で五十人は行商し同じく四五十人程は一定の職業なく迂路ついて居ると云ふ事である（長春）

滿鐵消費組合 長春と其影響

本月初旬より沿線各地に渉り開始せられたる滿鐵消費組合は長春に於ても既に食料品及び一部諸物品の供給を行ひつゝあるが之れに對する市中側の影響は聞くに從來既に調辨所なる機關を以て滿鐵社員に食料品及び一部物品の供給をなしつゝありし現在の處該消費組合の物品は顧慮せず僅に食料品の一部と少部分の雜貨に過ぎざるを以て未だ之に對する直接の影響として別に何等取りて云ふべき程度には至らざるもの、如くなるが然し消費組合は甚だ微弱にして一般に對する直接の影響として別に何等取りにして愈々總ての物資を供給するに至らば從來の假令滿鐵社員を以て顧客の本位となし居る者は云ひ市中商人にしてかありし事亦決して尠からず且つ滿鐵社員外の者にして最も監査の行屆ける石炭さへ巧に社員の手を通じて購入し多額の利益を得つゝありし者多かりしに

欲すれば物資の需給あるは正に殊に更得易き此等諸物貨を市中の者が組合の手より購入するに一般苦痛にあらざるは勿論にして此際商直接に受くる影響は最大なるものあらんかと一部商人にて憂慮せるものあり（長春）

物價の調査

大連會議所にて實行

大連商業會議所にては此の程物價調査委員十名を選定したるが其第一回調査會を二十六日開催せるの由なり、現下大連に於ける物價は實に甚だしきものあるが之は一般商に依る外組價騰貴の然らしむるものもあるは勿論なるが、中間商人の暴利を貪るに因る點なきにあらず即ち滿鐵の消費組合の如し、特殊の組織に成れるもののなる故、之を一般の標準に爲すは、妥當ならずとするも同

一物にて市中小賣相場に比し四五割の値開あり、白米の如きは

米穀利潤の薄きものとせられあるに拘らず一等白米三斗入市價り十八圓何十錢なるに滿鐵消費組合にては十二圓何錢なりと云ふ、こは一例に過ぎざるも、如何に特殊組織に成る消費組合と普通營業と混同して考ふべからざるものあると云へ、商議の手を通して物價調査機關の生れたる亦茲にあるが如し（大連）

滿洲と施設費

特別市制の急要

滿鐵沿線附屬地は云ふ迄もなく同社の經營に係り同地方の施設費として居住民より若干の公費を徵し居り右徵費の編成に當つては諮問委員を設けて之に諮議するの方途を執り居れるも此の附屬地の滿鐵直接經營に關しては先年來居住者との間に紛議絕えず偶ほ在住外人の如き政府が滿鐵に附與せる命令條件の解釋上の見解より公費強制徵收を拒絕し現に過般も奉天在住外人の公費徵收反對を爲せるあり關東廳及び滿鐵會社にても此事の解決に腐心して居り沿線主要都市に對して一種の自治機關を設くる必要あらんとの議漸く擡頭し來れるもの、如く傳へらる（大連）

東津江水利組合

蒙利一萬五千町歩

全北津江水利組合は創立事務所を金堤郡阿部農場内に置き同農場主奥村作次郎氏創立委員長となり東拓會社金堤多木農場支配人牛尾壽郎氏等と共に大いに活動し居れり而して同水利組合は大規模にして蒙利區域は一萬五千町歩資本金は約三百萬圓の見込みなりと云へりこれが水源池としては任實より忠南河東に流せる千津江を堰止し落水する目的にて奥村氏及び東拓技師表

大豆の亂調

將來になき新安値

近時大豆は殆ど落度なく十一月十九日の如き十二月五圓二十五錢と云ふ近來稀に聞かざる法外の高値を現はしたるが爾後漸次歩調に移り二十四日に至り銅價暴と云ふ有樣で、一俵に四圓八十五錢に低落せり、これに就ては今の處原因なき事は勿論なるもの貨車線の具合にも依れる如く、二十日頃迄は五六十車乃至七十車なりしものが、漸次に加し現今は百車内外の狀態を見つゝあり（大連）

長等は佐野博士の來任を待ちて二十七日任實方面に出張し同水源池を視察し三十日頃歸全する由（全州）

燒酎釀造組合（釜山）

燒酎の需騰による之れが代用品として内鮮釀造の燒酎の需要激増せるが釜山燒酎釀造家増永市松氏の發起に係はる釜山燒酎釀造組合は認可の申請に向くが之れが指導の爲め技術官の派遣方を道廳に申請したるが今回道廳より道技手の出張を見去る十日より向ふ二週間の豫定にて増永釀造場にて實習及び講話を爲す一般の講話を開催する

三南銀行（全州）

全北銀行は既報の如く愈々三南銀行と改稱し資本金五十萬圓を増して百萬圓となし募集株式の一株の金額五十圓にして總數一萬二千七百株申込中込一株五十錢にて申込期間は大正八年十一月三十日限りなり而して株式申込取扱所は同銀行全州支店及び三南銀行創立事務所等なりと

株式の取引（營口）

營口の新機運に醞釀されたる營口信託株式會社は愈々開業したるが優に上すべき株式の種類左の如し

營口銀行、營口印刷、東亞印刷、東省實業、北海電氣、正隆、營口新報、營口煉瓦、奉天證券、東洋煙草、營口水電、滿州實業の十八種にて二十四日の出來高は營信（二新）八円（四八圓）營信（七五圓）新正（五圓）蓄正（二三○圓）營印（三一圓）等

惡感冒流行（四平街）

四平街の流行性感冒猖獗の極點に達し滿鐵醫院は傳染病室より命令患者室に到る迄元滿し尚ほ自宅療養のもの夥しからざれば四平街全市に渉りて患者數三十名を下らざるべく一兩日中既に死亡者四名ありて重態のものありと云ふ

◎署長會議終了（春川）

江原道警務部署長會議は二十五日午後五時迄石黑第三部長議裁の下に開催し管内狀況及び警察改新に關する事件を會議せるが同會議は本日を以て終了せり

商況

株式

大阪株式（定期）

銘柄	前場寄付	前日比較
大株	四五九、五○○	二十九 ○高
東新	四六六、九○○	六、五○○高
[illegible]	二五八、九○○	一、○○○高
[illegible]	一四四、九○○	一、六○○高
[illegible]	一六九、○○○	三、五○○高
[illegible]	一五一、○○○	三、九○○高
[illegible]	四四九、八○○	六、七○○高
[illegible]	四三七、六○○	四、[illegible]○○高
[illegible]	三三四、九○○	七、八○○高
[illegible]	一七○、六○○	三、五○○高
[illegible]	二二三、○○○	一、一○○安
[illegible]	二二五、○○○	一、四五○安

京城現株（標準）

銘柄	前日終値	本日
[illegible]	三四・○○	二八○、○○○
[illegible]	三○・○○	四二、○○○
[illegible]	三○・○○	一六、五○○
[illegible]	[illegible]	二五、五○○
[illegible]	[illegible]	一六、○○○
[illegible]	[illegible]	三六、○○○
[illegible]	[illegible]	三七、五○○
[illegible]	[illegible]	五七、○○○
[illegible]	[illegible]	一八、五○○
[illegible]	[illegible]	五二、○○○
[illegible]	[illegible]	三一、○○○
[illegible]	[illegible]	一七、○○○
[illegible]	[illegible]	四三、○○○
[illegible]	[illegible]	一五、五○○
[illegible]	[illegible]	一七、○○○
[illegible]	[illegible]	一三、五○○
[illegible]	[illegible]	四○、○○○

出來高平均値

銘柄	平均値	枚數
鮮銀新	一三八、○○○	五○
商銀行	一二四、五○○	四○
鮮紡績	三六、○○○	一○○
第一銀新	八四、五○○	一五○
東省實業	四二、○○○	[illegible]
朝鮮製絲	四五、○○○	一○○
朝日釀造	二五、五○○	[illegible]
滿洲證券	三三、二五○	[illegible]
朝鮮土地	三二、五○○	三○○
東拓一新	一七、○○○	三○○
東拓二新	一五、○○○	[illegible]
電氣新	一五、○○○	五○○

錢證初手合せ

滿洲錢證は愈々現物取引合より五圓以上のプレミアム付賣出しに對し一般の觀測は六七圓處なりしが實は之を裏切り八圓五十錢以下募入淺ましなるも高値は十四圓へあれたる事は既報の如きが今朝十圓プレミアムに此出來たる朝の場内にあり同株の申込みも十の於ける人氣は那人側のあり結果自然品カスレ勢を極めたる結果一般株主として最も注目されたる由にて總まりたる浮動株に二十三十とまる小口に分散されたる事が同株の旨の人氣をよそに多く勢力の旨味あるなき事が如く勞々と支那人側の諸株を有する者も一般に會社の發展を促進する意味に於て殊に無理なる事業あるに至れり

仁取ボンヤリ

仁取株は昨今の出來高より推して來春の爆發を豫想されしも金融引締めの影響を受け漸く手放さんとする者弗々現はれたるもの、如く最近氣配ボケなり強いて買ふ者もなく一時は八十圓臺を潜り中値八十圓を唱へらる同株は尚ほ年末に近づくに從ひ今一押しを期待する向きありしも七十四五圓處を狙ひて買拾ひをなさんとする者も之ありて會社の人氣は依然として居る

殖銀株弱保合

殖銀株は昨今安値百十三圓五十錢の手合せを見るに至り漸次下勢の成行を示し居れるが同株は

東亞更に軟化

東亞煙草新株は最近各銀行の融通なる金融引締めの餘波を受けて漸々軟化しつゝあるが四十三圓處の賣物は無數と稱せられ居れるが買氣更に引立たず爲めに現先尚ほ一段の安値を期待さるゝに至れり

成行も武士四圓處迄の出現を見るゝ居れば以上無碍に低落は豫想されざるべきか

公債株式現物問屋

髙松商會

京城府本町二丁目百十番地
電話長二三○八〇

安東信託下落

安東信託は休日前安東縣義州方面よりの纏まりたる賣物に壓されて再び三圓方の低落を來したるが右は當日恰も朝鮮商事の拂込日に相當したる向の投げ物に外ならざるべく特に弱材料の出現し金に窮したる向が一般に信託株の引き緩みは多少引締めたる形跡あり然れども當地流入の同株は孰れも高値掴みにして居れるなれば同株の人氣は依然として下鞘を唱へ觀測して四十圓臺を唱へ下遊りつゝあり

朝紡次第弱り

朝鮮紡績は一時に熱狂高を演ぜし時より其の材料確的ならざるも高値を唱へながらも内心不安の念を去らず、さしもの強材料も風説は區々に別れ何等にも出でず…次第に弱り…十五圓前後の手合せ

朝鮮製絲氣丈

朝鮮製絲は一時拂込以下に割込みたるが今期一割五分乃至二割配當は確實なりと稱せらるゝに至り昨今買氣旺盛となり二十五圓五十錢處の手合せを見たり

朝鮮土地底入

朝鮮土地は二十二圓を天井に漸次下押しを續け十六圓挫み低落したるが昨今十六圓物を喰止めたるが買ひ新口の買物あるやに噂せられ稍下げ足を喰止め居れる者にて...

北濱だより

凄じい勢であつた日本信託銀行株は愈々公募締切の結果は其の公募總數二千萬の不成績當初の豫想に比べて約十分の一弱の四百倍だから一寸と不況の原因は種々あるが一は應募者の申込は戶籍謄本を要する爲め煩はしくある人の中込者が少くなかつた事もあり又一つは北濱の人氣が夫の承諾書の事など差支へた爲であるとの事も原因の一つならん

兜町だより

▲金融引締り逼迫金利は今日より七厘でも銀行は餘り好い顏しなかつた▲金融逼迫の際に一億圓近き大受渡が行はれたのに拘らず何れも手に汗を握る市場の状況を監視して居たが

▲無論二十八日丈けでは全部の決濟は六ツケ敷い二十九日に持越される者も少くなかつたが之れが無事に受渡完了となつ

米況

東京期米特電

一日前場
寄付　五十一圓九十九錢
引け　五十一圓九十九錢

大阪期米特電

一日前場
中限寄付　四十八圓五十錢
先限寄付　四十七圓五十九錢
四節　四十九圓十四錢
…　四十九圓十一錢

神戸期米特電

一日前場
寄付　五十二圓○○
高値　五十二圓…

下關期米特電

一日前場

仁川期米

一日新甫

（依然亂調）

今朝は天候恢復の風に晴れ阪神地の賣氣強く北部米の供給も潤澤となり定期米も軟化し五十二圓臺に入り

新市勞頭の波瀾

休日前の納會は地場玄人筋の正當割高觀を演じたるが一般は…

京城正米市場

明には月末納會は寄付を安値として…

白米漸次引締む

小賣白米値上

白米小賣値は昨月日より一等五十錢二等…

栗荷間へ氣味

大豆は依然好調

仁川正米市場

釜山正米市場

麥粉益々強し

綿布持合閑散

來る十二月一日より一般穀物の延取引並に現物取引を組合事務所に於て開始致候

京釜線平澤驛前

平澤穀物賣買組合

正しき補血強壮增進劑

ブルトーゼ

▲帝國大學病院各府縣立病院御採用▼
舟山醫學博士阪井醫學博士堀内ドクトル那英ドクトル實驗推奨

▲本劑は人體肝臟中に含まるゝ蛋白鐵化合物と同性同態にして容易く吸收同化せられ造血機能並に營養上に強力なる作用を呈し食慾を進め精力を盛んにす

▲本劑は貧血性諸疾患並に神經性及呼吸器系諸疾患に對し適應せる種類を用ゆれば其効最も顯著なり

▲試に說明書を見られよ本劑の成分作用藥餌効用を明かにす

種類
ブルトーゼ
キナブルトーゼ
ヨードブルトーゼ
アルゼンブルトーゼ
グアヤコールブルトーゼ

各種共　大瓶　二圓五十錢　小瓶　一圓五十錢
（各種共　二百五十…）

說明書進呈
各地有名藥店に販賣す

發賣元　大阪道修町二丁目　東京本町四丁目　藤澤友吉商店

TOYO

磨き上げた鏡のやうに美しくなる

ガラスフキ

此液でお店のショーウインドやお屋敷の窓硝子や硝姿見などをお拭き下さい、一封度で硝子が四百枚拭けます

＝一封度入り金五拾錢＝外に送料荷作共金參拾錢

製造元　東京バリウム工業株式會社

發賣元　東京市京橋區木八丁堀三ノ一　合資會社　大興商店

電話京橋三四三八番　振替東京五○一八二番

地方特約店を募ります　御照會を乞ふ

醬油値上廣告

謹啓寒氣の砌り各位益御清榮奉慶賀候扨而御承知の通原料及容器の騰貴は停止する處を知らず不得已本日より左記の通値上實行仕候間不相變御引立の程奉懇願候

大正八年十二月壹日

▲大樽小樽共壹割五歩値上

仁川醬油釀造組合
京城醬油釀造組合
大田醬油釀造組合
群山醬油釀造組合
大邱醬油釀造組合
平壤醬油釀造組合
鎭南浦醬油釀造組合
元山醬油釀造組合
大塚醬油釀造場
水原醬油合資會社
荒卷醬油釀造場
永登浦
水原
江景

伊達騒動

小金井芦洲講演

第七十五席

浅岡アハヤ自害

石黒數馬の讒言ぐる其文に曰く 長らくの間の大望も愈々成就近きに之有り御同慶の儀に御座候

松前鐵之助殿御許へ 浅岡より

取上げた兵部少輔が新の中に這入つて居つた此手紙と見比べて居りましたが 兵『是れを見よ、この箱の方の物を鐵之助に渡し、この間には今拾つたと云ふ手紙を見せると兩人は是れを見て驚き 兵『コレ、汝等兩名は實に憎い奴である、幼君の御傍に侍したるを幸ひ多くの人の目を忍んで不義を働きたるのみならず幼君の御壽命を縮め奉らんとは惜々縫き入つたる人非人、是りや厳しく吟味致さなければならぬ、松前鐵之助浅岡兩名を早速ながら引立て』『ハッ』と答へて小侍が立上がつて、右と左から鐵之助浅岡の手首を取つて引立てやうとする、病床に在してお見て遊ばした綱村公が『アヽ、コリヤ何をいたす、浅岡さぬぞよ』兵『恐れながらお館へ申上げます、彼等兩名は大膽不敵にもお家の法を亂して不義をなし、剰へ容易ならざる大望を企てたる惡人でござる、據ない次第いたしましたからには兵部是れより厳しく吟味を申付けます次第』綱『イヤく二人の者に限りては決して惡きことを致す者ではなく、何と申さうとも予の傍は放さぬ、鐵之助浅岡、近う参れ……』と仰しやられては如何に兵部少輔でも無理に引立てることは出来ません、下俯向いて只きばかりに泣いて居りました浅岡が、何を思つたか帶の間より取り出した懐劔、柄に手を掛けるとアハヤ自害と見えました、兵『これは/\浅岡殿、何事でござる』……浅岡『お館の仰せられたる有難い御言葉、天地の神も御照覧あれ、竹なき身の是れを見せたい腹の中、御同樣に露一點の疚しきとの無き身の上、所詮のことから無念をいたして相果てなば犬死とか申して千歳の後迄も惡名を遺ぐべき事なきかに』……

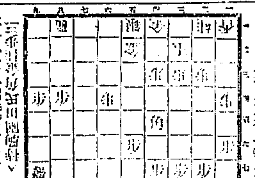
御病氣御見舞として罷り出ました、甲斐と申し一同の者、一同『ハッ』甲『日々の勤役大儀である』……は伯父上に鳥渡相尋ねる事が有つて……

皮膚科徴毒科

（診察夜九時迄）

京城明治町一丁目 佐藤醫院 電話一七一參

將棋新手合（完）



右香落 △京城驗谷順太郎（三段） ▲帝田周田（初段）

……（將棋木六段講評）……

十二月二日

（舊）十月十一日 水曜日

▲一白▼病氣を特に注意すべし
▲二黒▼思ひ立ちたることは行ふて吉なり
▲三碧▼病氣を注意すべき日
▲四緑▼行違ひを注意すべき日
▲五黄▼利益のある日なれど
▲六白▼思ひの外の嬉しき事ある日にして仕事を勵まば更に吉
▲八白▼遊ひを起し易き日
▲九紫▼正しき事は進んで爲さば吉

人蔘

㋡津村兄弟商會
京城本町壹丁目 電話一四八〇番

演藝案内

大正館 日本活動寫眞株式會社代理店 櫻井町 電話八七三 ◉常る廿九日より特種大寫眞提供 『昔に返る』『添はれぬ仲』

浪花館 電話二六〇 ◯樋口十郎左衛門 浪花節 ……

喜樂館 本町一丁目 ……人情劇『娘心』『櫻子』『獅子典膳』……

黄金館 黄金町 電話二六三七 ……『人の情け』『砲煙の影』『牡丹燈籠』……

ね小便と小便近き人へ

毎日來る新發見の療法あり今日人助けの爲めハガキで申込の方へ無代進上す
東京市京橋區築地町 救世院 電話京橋二九七六

ひぜんしもやけ切傷腫物火傷痔疾等の大妙藥 ゆいき

定價五錢拾錢三拾錢五拾錢 本舗大阪東區船場 中井馬鑑製 御求めの節馬の商標に御注意を

淋病患者の福音

新薬エルモール 發見富士製藥會社の名譽

……男子の淋病……女子の淋病……淋病の危險……療法の比較……新藥の發明……

そこで富士製藥會社の研究室に於て幹部の醫學博士藥學士以下一同が熱心研究の結果、僅々卅分時に動物試驗の結果淋病の新藥エルモールと云ふを見出した、して速効あり殺菌力強く惡作用なく理想的の治淋藥として……

東京神田小川町 富士製藥株式會社

染めたと見えぬ髪のそめ方

◉時間のかゝらぬ簡單な染め方

人様に不意に誘はれて、行き度くはあるが併し島田髪を結んだ頭髪に結つて行き度いが髪を結ふ丈けで染る時間などは無い……と斯う云つた場合が御交際の廣い婦人方には屢くあるものですが、そんな時一走り女中さんにお最寄の藥店か化粧品店へナイスを求めにおやりになつて、直ぐに其のナイスでお染めになれば、髪は正味二十分間で、それはく美しい、かと言つて少しも態とらしくない、持つて生れた美い髪の毛と同じ色に染ります。正味二十分!!時間がかゝらぬと言つて、髪の色は外には確にありません。

◉色の剝げない良質の染め方

從來の毛染劑は前に言つた染まる時間と染まつた色に於て不完全であつた上に、また染色の保ちが惡かつたものです。それは染めた色が枕とか着物の襟とか、何でも彼でも髪の毛の觸る所へ其の染め色が附くからです。斯ういふ染毛劑で染めたら不愉快識に此上ありませんが、ナイスで染めると那麼心配が毫頭ありません石鹸で洗つても色が落ちない程ですから、況して襟や枕に附く樣な事は無く從つて一度染めれば隨分長く自然性來の美い髪同樣の美しい染め色を保ちますから、ほんとに態度に調法な染毛劑はありません

◉手數のかゝらぬ衛生的染め方

頭に腫物が出來てゐる時、腫物の跡の治りきらない時、斯ういふ時には決して染毛劑を使つては不可ません。これ丈の注意をお採りになつてナイスをお用ひになれば、衛生上害は少しも無く、自然の黒髪の樣に染まる上にも、毛の質を良くするこいふ作用もあります。從來の染毛劑は鬼角毛の爲めに惡いのがあつたので是は反對です。ナイスは全くそれ等とは反對です。それから染めるのに些とも手數が要らず、誠に訳け無く染められるので、餘り當世の物をお喜びになら ぬ御隱居樣方も染毛劑はナイスです

◉自然の黒髪同樣の染め方

是は前にも言ひましたが、髪の染まつた色澤が充分で無かつたり、或は又髪に態とらしい色澤があつたら誠に見つともないので、從來の染毛劑は此の點に不完全であつたのですが、ナイスなら其邊の心配は少しも無く人間らしい髪の毛、それも親の腹から美い髪の毛を有つて生れ出たやうな、然ういふ自然の美い髪其儘の色艶に染まりますので、凡そ髪を染める程の方でナイスをお用ひにならぬ方は無いこ言ふ程です。

◉毛癖を矯正す雨得の染め方

殊にナイスはしらがや赤毛を立派に染めると同時に、今迄縮れ毛や癖の多い髪が、サラリとして美しうのんびりと癖い毛癖を矯正す作用があります。ですから縮れ毛で困る人は皆ナイスで癖を治す方が多くなりました。價は大瓶七十錢小瓶四十錢男子用三十錢。發賣元は大阪心齋橋、東京日本橋區箔屋町、の丹平商會で各藥店化粧品店で取次いで居ります。しらが染を使ふならナイスといふ事を努も御忘れて下さい。」

童丸 價定
六百粒入 金壹圓
三百粒入 金五拾錢
百廿粒入 金貳拾錢
…

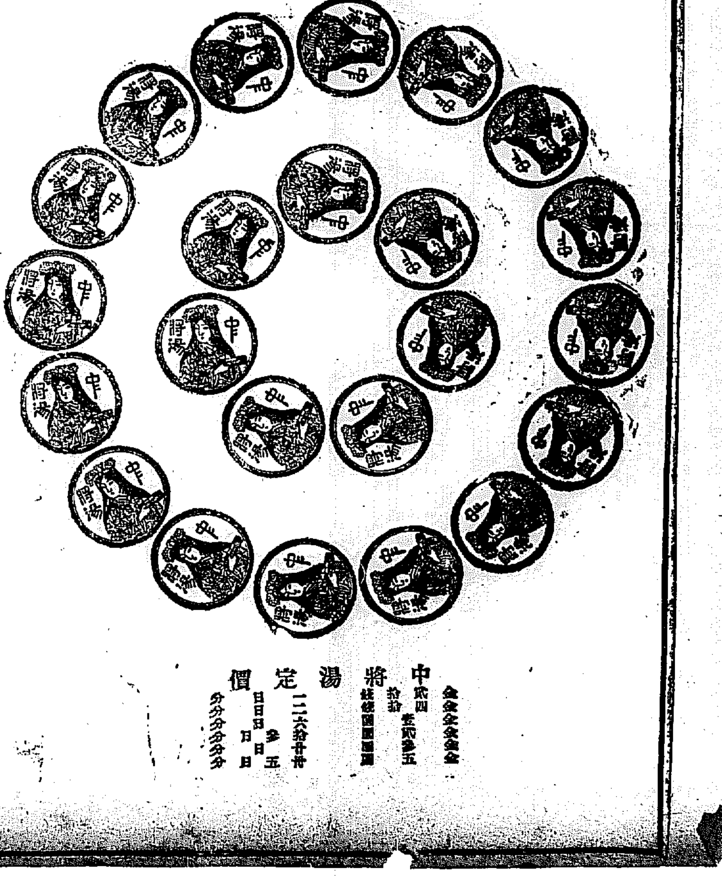
中將湯

中將湯は昔も今も血の道の良藥として誰れ知らぬ者もありません。ですから誰でも一番はじめに服みます。それ程有名な信用のある婦人藥です。こしけも内膜炎も冷込もこの藥でなほさねばなほらぬといふ婦人藥王今日では世界の婦人藥中効能第一のといふ最後の實驗證明を得てゐる 中將湯

童丸

童丸はほんとにヨクキク安全な子供の藥です。さへあれば子供は無事に丈夫に育つて行きますから、兩親は安心です。乳を何度も吐いたり、虫氣のために夜泣したり、智恵熱で急に熱を出したり、又高い所から落ちて氣を失つたり、物事に驚いてひきつけたりした時、この童丸を服ませれば、直ぐ子供はよくなります。醫者を招ぶ迄もありません。

直ぐ効めのわかる藥の事ですからよい藥は直ぐ信用が弘まります。童丸は、子供の藥としてはもうこれ以上のものは作れないといふ迄の研究を盡して、拵へた藥ですから、近來は非常に賣れ出して參りました。心ある家庭には必ず備へられます。小兒藥として醫學博士の推奬した此の名譽のある此の童丸 家庭には必らず備へて置ねばならぬ此の童丸



中將湯 定價
四日分 金貳拾錢
十日分 金參拾五錢
二十日分 金壹圓
三十日分 金壹圓五拾錢
…

本舗
東京市日本橋區通四丁目
大阪市堺筋大寶寺町
津村順天堂

京城日報 第五版
大正八年十二月二日（火曜日） 第四千三百七十一號

京城日報 社説

勞働界に警告す

勞働者の自覺、カールマルクスの高唱せらるゝや、我邦に於ても之に共鳴しけに似たれ、資本家に對する反動は、必ず茲に來らざるべからざるものにして、[illegible]にあらざるなり。[illegible]勞働者の自覺が[illegible]に向つて[illegible]の間ひにして[illegible]勞働者を酷使するの[illegible]の要求は、此の當[illegible]時に[illegible]而も昨今に[illegible]資本家の組織を破壊せんとす[illegible]の關係は、古[illegible]吾人大に彼等[illegible]を得ず。[illegible]べきものにあらず、從來の資本家が勞働者の屈從を利し、正義人道を無視して、生[illegible]より來る大部分の利益を占[illegible]るは、恰も專制政治家が其勢力を利用して、國家組成の要[illegible]を無視し、[illegible]許す可らざる罪[illegible]多數民人を土芥視したる[illegible]是れ文化發[illegible]如何なる邦國と雖[illegible]れて立憲政治の之に代りたるを見る、を得ず。專制政治せんとするものにして、其の經過の頗る良好なるは、各國の歷史の示す所なるも、獨り現在の露國のみは、不幸にして此路筋を誤り、極端なる衛靈的態度に出でたるを以て、其國家は瓦解し、其社會は糜爛し、殆ど收拾すべからざるの状態に陷りたり。惜い哉、全世界に於る勞働界の趨勢は、恰も此露國の政治的覆轍を踏まんとするもの、如く、甚だしき無理の行動が到る處に頻發しつゝあるは、政治的に既に所業として、大に不似合なるを響を遂げたる二十世紀の人類の恥ぢざる能はず。此の衛靈的行動が、資本家が多年の罪惡に對する應報として之を觀るときは、或は一種の痛快を感ぜざるに非ざるも、資本家の貧窮は、亦同時に勞働者の貧窮たらざるを得ず。而して其國家社會に及ぼすの影響は甚大にして、有らゆる組織を崩解し去らしむべきものなるを思へば、

傑然として肌に栗せざるを得ざるなり。いふまでもなく勞資の協調は、國家生存發達の最大必要條件なり。若し勞働者にして之を眼中に置かず、獨り自我の利益をのみ主張するに於ては、現在の露國同樣自ら綯へる繩を以て自ら縊れざるを得ざるの結果に陷る事、殷鑑甚だ遠からず。勞働者が國民の同情を贏得るの道は、其の正當の要求に向つて步武を進むるの間に在り、一旦勢に乘じて暴戾恣睢を縱まゝにし、國家社會の危機を釀すに於ては、翻つて指彈憎惡の的と爲らざるを得ず。是れ歐洲近時の情勢の明白に語る所、吾人切に彼等の自省を促さゞるを得ず。看よ英國のロイド、ジョージの內閣が一時其の動搖を傳へられ、到底之を持直すの策なからんと想はしめたるが、何時の間にか無事に難關を通過し、一部の改造に依りて運命の安固を致したり。是れ鐵道從業員等の暴戾なる罷業が國民の生活を脅し、勞働黨の信用俄然として失墜せるに因るものにして、正しく英人傳來の堅實なる氣風の顯揚といふべきなり。佛國は由來急激の政變に富み、其國風大に英國に異る所あり、殊に戰後の社會黨の勝利を豫想せしめたるが、其結果は案外にも社會黨は一敗地に塗れ、國民統一黨に勝利の榮冠を與へたり。是れ疑ひもなく露獨英米等に於ける勞働者の跋扈暴慢に鑑戒し、佛國の產業を復興するは、穩健着實なる政策に依らざるべからざること、大多數國民の悟了したるに因らずんばあらず。米國の如きは由來勞働者の勢力尋常ならざる罷業に對し、國民の同情は翕然として政府の上に歸し、武力を以て鎭壓するの寧ろ當然なるを承認しつゝあるの模樣あり。此の如き世界の傾向は、勞働者の宜しく注目して自ら戒むべき所なるのみならず、今や議會に於ける勞働會議は正に進行中にして、是に由りて勞資の協調を謀り、兩者の共益を增進せんと努力しつゝあれば、暫く客氣を抑制し、其躁慢の行動を愼み、正當なる行進を踐み、其主張を貫徹するを期すべきなり。カールマルクスも其の主張の曲解せられて、全世界を擧げてレニン、トロツキ輩の土足に蹂躙せらるゝを夢想せんや。

理想社會 ソ博士講演

[illegible]業の創始者はサムエル・バーネットと云ふ人で、元來バーネット氏は英國の宗教家であるが同氏が愈々是れから宗教の宣傳に從事しようと云ふ矢先に於て二つの敎が同氏の前に置かれた。一つはオックスフォード大學の近くにあつて土地柄と云ひ諸種の便利と云ひ申分のない誠に愉快さうな敎會であつた。所が他の一つは前に云つた東部倫敦にあつて、貧民の町を以て圍繞せられ何處から見ても不快な分子ばかりで充たされる敎會であつた。バーネット氏は右の中の何れかを取つて自分の敎會とすることになつた。此の時同氏は大なる勇氣を以て後者即ち東部倫敦の憐れなる敎會を自ら取つたのである。英吉利では何處の町或は村に行つて見ても其處に一人宛の指導者があつて高く理想の炬火を掲げて其の社會を文明に導いて行くことになつて居るのに、バーネット氏が東部倫敦に來て見ると其大切な指導者さへなかつた。そこでバーネット氏は自分の任務は頗る重くそして其の事業は容易なことでは目的を達することは出來ないと思つた。さうして此社會の進步から取殘された憐れな饑ゑたる人民を救ふには敎育ある有爲の青年の力に俟たなければならぬことを論じた。すると當時オックスフォード大學の學生であつた一青年は大に共鳴し、何うかして彼等貧民の間に俱樂部を起し或は音樂を聞かしめ或は講習會を設けて指導しなければならぬことを論じた。是れを聞いてバーネット氏は自ら彼の青年の許を訪ね更に其の云ふ所を聞いた。青年の意見は固より立派なものであつた。併しバーネット氏は是れを聞き終つた後『尚ほも一つ大切なことが缺けて居る』と云つた。即ち如何に完全な設備をし救濟の途を講じても其指導者が自ら貧民の仲間に入り自ら貧民の一人となりて共に生活しつゝ彼等を敎へ救ふのでなくては彼等に對する同情を徹底せしめることは不可能であると云つたのである。斯くの如く頗る困難な事業ではあつたが次第に是等の事業に關係する青年が殖ゑて來て、今日に於ては英國のみならず世界の各國に於て皆く行はれ、米國には現に五百以上の社會事業が行はれる。是れに從事する人々は直接間或は國の政治には關係しないけれども貧民の社會に文明の幸福を分かち與へ、社會から營養不良の部分を存在せしめない樣に努力することに依つて間接に偉大なる貢獻を爲しつゝあるのである。

生別死別 服部硯月

（不許轉載翻刻）

第六〇 秘事

美代子は井上と菊枝が話をしてゐる中に茶を立て、出した。『お居餘こも申上げたいのですけれど、斯う云ふ仕儀で、甚だ粗末ですが……』『何卒お構ひなく』『夫れで井上さん、お土産は如何致しませう、初めて伺ひますのに手振らでは……』『さうですね、此場合餘り品物を御持參になるのも面白くないでせう、却つて言葉の御禮のみに出られた方が綺麗でせう』『さうでせうか、夫れでも……』『いゝえ、お嬢さんの作品でもお有りになつたら、夫れをお嬢樣にお進げになると、先方では一層喜ばれるかも知れませんが』『私、とてもお羞かしくつてお土産になるような物は書けませんわ』『さうして、其處は御座いません、併しそれも初めてのお越しに面白くないかも知れません、まア手振らでいらッしッて吃度お話の中に繪の事が出ませうから、彼方のお嬢樣のお好みのものを伺つて、其お約束をしていらつしやい、夫が何よりでせう』『私にはとても其麼ことは……』『なアに譯うものですか、畫家は畫題を註文された方が畫易いこ云ふぢやありませんか』『妾、未だ畫家の中には入りませんわ』『六ケ敷い畫題が出た時には先生の所へ行つて智慧を借りるんです』『ぢやア菊枝さん、』さうお仕！給の自慢なんかしてはいけませんよ』『奧樣、御心配遊ばしますな貴女が幾ら自慢しろこ被仰つたつてもお嬢樣には六ケ敷い註文です、全體畫家なり一般に藝術家こ云ふ者は自家廣告も或る程度迄は必要です』『それにしても早く自慢しても可いような腕になつて呉れゝば結構ですが——』

『なアに近き將來です、時に奧さん、此間から伺はう〳〵と思つて機會がありませんでしたが、あの澁谷の息子は矢張り遊つて來ますか』『若竊くつて、ほんとうに仕樣がないんですよ、恰度先達ての混雜の時にも晝間から參つて色々な事を申しましてね、一度お話申し度いこは思ひましたが、話せば一族の恥にもなりますし、今日迄控へてゐましたが……實は御承知の通り主人の一件……』娘の居るのに氣がついて『あの主人が沒くなりまして目ぼしい實家から送つて呉れてゐた金額も、一は實母が沒くなつた故もありませうけれど、澁谷の家から實家の方に申込みまして、夫で彼女を澁谷の家へ嫁りたい許りに、妾の方への仕送りを中止して居ります、それで今度のようなお恥かしい目に逢ひましたので』『さうですか、些とも存じませんでした、お實家の方には御無理も御座いません、澁谷の奴が不都合です』『それで何處かに引越したいこ思うて居りますけれど……』『宜しう御座います、砥上氏もついていらッしやれば千人力ですし、何處か私が適當な所を見付けませう』『それに餘り人込みでは……』ご美代子は口籠つた。井上は委細を呑込んで、『承知しました、萬事に御不都合のない所をお探し致しませう』『何分に宜しく』『時に大將お邪魔致しました、お嬢さん、兎角勉強して砥上氏の御厚意に對しても、成功なさいますように』『有難う御座います』井上は辭して門を出た。表では子供達が嬉々こして羽根を追うてゐた。

神仙爐

嘉道六家の詩（十） 劍花坊

樂鈞、字は元淑、蓮裳と號す、江西省臨川の人で、嘉慶六年に擧人に擧げられた、青芝山館詩文集こいふのがある。

玉蕊院中香雪歇。金莖花外語猛漸。分明萬里消魂路。碧海青天忍殺人。
偶騎鸞鶴下空山。行過揚靈一笑還。白紫未歸春夢遠。玉釵遺落在人間。
光碧堂深月未高。三千玉女醉蟠桃。何人詩說崔婆酒。可及瀛洲白玉膏。
青雀低飛眥影遮。侍兒扶上紫鸞車。罡風只在珠簾外。吹落飛瓊鬢上花。
白環瑤幹久成林。神籟翛々響夜深。誰駕麟車浮弱水。細聽花外落霞琴。

これは治仙詞三十二首の內で、彼の長處はこゝにあるらしい。

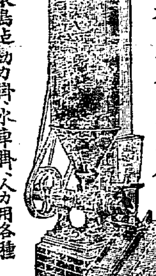
年六回の收穫ある 蔬菜促成栽培
▲僅二坪からでも百圓の金儲
[illegible]

測量學速成講習錄
本邦創始 製圖家養成講習錄
新式通信敎授を以て[illegible] 東京市京橋南傳馬町一 通信工手學校

年末內省號 婦人之友 十二月號
此の一年を顧みて
年末の內省……三宅博士
天爵、人爵、魔爵……羽仁主筆
酒魔とたたかひて
職業と出產
肉代用の料理
主婦の讀物
長編小說 一絃琴……上司小劍
長編小說 愛と劍……松本雲舟
歷史物語 松風村雨物語
[illegible] 定價三十錢 婦人之友社

新古 洋服外套大勉強

質 流 良品
乘馬 スポンコール地 貳圓より六七圓
東京神田區東龍閑町十九 振替口座東京一六九八
Ⓜ 米山萬次郎商店


十俵搗乃至百俵搗迄 動力掛 水車掛 人力用各種
專賣特許 新式トーア式と餘力增進 一号機が一馬力で運轉す 一日の精白高優に三四十俵
代金は據付實驗後月賦割拂の便法有、詳細說明書送呈
製作發賣元 大阪西區市岡町 東亞物產社

謹謝

今般商業會議所評議員選擧に際し多大の御援助の結果當選の榮を得候段難有奉謝候此段以紙上不取敢各位へ御禮申上候

一級（イロハ順）

林田金次郎
大賀龜吉（東京建物株式會社代表者）
矢澤近次郎（東洋生命保險會社代表者）
朝鮮銀行
朝鮮郵船株式會社
高井建次
高木德彌
釘本藤次郎
松本勝太郎
古城龜之助
佐野彥藏
志岐信太郎
進辰馬

謹謝

今般商業會議所評議員選擧に際し多大の御援助の結果當選の榮を得候段難有奉謝候此段以紙上不取敢各位へ御禮申上候

二級（イロハ順）

二宮常一
西崎源太郎
高島周祐
辻本嘉三郎
藤富國太郎
藤田安之進
合資會社 福壽洋行
北村貞太郎
篠崎半助

十二月壹日より卅一日迄例年の通り
▼▼歲末割引大賣出し▲▲
壹等四割より六等七步引まで
時計・眼鏡・指輪・貴金屬
地方御注文に對しては割引の平均を取り全部一割引
但し純金製品は全部三步引
定價表進呈
京城本町一丁目郵便局橫 電話壹貳零番 振替京城三四六番
中村眼鏡店

商學士池島民理先生著
株式會社の裏面
忽ち六版 會社暗黑面の解剖 株主放資家の參考
四六判上製 定價金一圓二十錢 郵送料內地金八錢
東京京橋 精禾堂書店 振替東京三四八三三 發賣全國各地書店

暖かいメリヤス
ラクダ織 毛織 綿織
紳士用 婦人用 子供用
各種取揃申候

京城本町一丁目 塚谷洋品店 電話一三六番

品質の良きこと日本一
千葉縣銚子港 濱口儀兵衛醸
朝鮮、滿洲、台灣到る所の醬油店にあり

學生募集 京城自動車講習所
本講習所は京畿道知事認可にして東洋一こして著名なる東京自動車學校之を監督し本校と同一に自動車運轉手▲技師▲販賣員其他世界的に自動車業務に從事するに必要なる學術技術を授く
●規則 專科●實習科●校外生科の三科を設け專科は每月十五日新學期を開始し二ケ月にて卒業こす入學は內鮮何人を問はず[illegible]
注意 [illegible]
京城府黃金町三丁目角 振替口座京城七一八八番 電話長二壹六○番

獨逸聯盟加入乎

獨逸は第一回國際聯盟會議に於て聯盟加入を許可さる可しと傳へらる(倫敦電報)

獨逸商船引渡

獨逸商船百五十萬噸は聯合國に對し引渡さるゝが內英國の受領するもの百十萬噸なり(倫敦電報)

軍資利子支拂延期か

英米兩國政府は軍資金の利子支拂を六箇年延期すべく商議中なり(倫敦電報)

過激派戰線擊破
デニキン軍の捷利

デニキン將軍の軍隊はオレル、チンホフ間における過激派の戰線を擊破し過激派軍五萬五千人を掃蕩したりと而して夫及び工業中心地に於ける職工等は勞農政府に對し謀叛したる事實を附言し居れり(倫敦電報)

駐日英國大使

サー・チャールス、エリオット氏は日本駐箚大使に任命されたり(倫敦電報)

支那鹽田還附請求

支那鹽運署は山東に於る邦人經營鹽田の還附を請求せり(東京電報)

滿洲商銀增資 一千萬圓

卅日午前安東縣料理店春にて滿洲商業銀行の資本金百四十萬圓を一躍一千萬圓に增資の件に就き重役會議を開き增資決定せり內容は秘密に附し居れるも實行期は來年早々なりと(安東縣特電)

王鴻年派遣

[illegible]事件調査の爲め王鴻年氏同地に派遣されたり(北京電報)

獨逸の印象(二)

在伯林本社特約員 石上生

例へば一キロのパンを購ひ得るパン券が五克馬の價格を以て賣買されたり又砂糖の密賣價格が現在一封度に付七馬克と云ふ高値を唱へ之を法定價格に比すれば約二千倍と云ふ法外な例がある結局現在の獨逸國民は其の要する

日常生活費 の三分の二は法定價格により他の三分の一は密賣價格によりて生活して居ると云ふから國民の基礎的生活費は決して之を否定することは出來ない顧みて日本の物價如何を思ふ、近著の日本新聞は正米の六十圓臺突破を傳へて居るし其の他の諸物價も殆んど底止するところを知らざる程の高騰に一々驚異の眼を睜らざるを得ないが同時に之に對する救濟策として依然たる

通貨收縮論 の繰返されて甚だしきは堂々たる爲政家にして『物價の騰貴は世界的で獨り日本のみ之を免るゝことは出來ない』と云つたやうな言を繰り返して濟まして居るのを見るに至つてはその底知れぬ呑ん氣さ加減に驚倒されざるを得ない世界的武力の戰爭は明かに終熄を告げた然し國民生活問題の存する限り世界は依然として商戰時狀態を繼續してゐる果然歐州各國は其の交戰國たりしと中立國たりしとを問はず戰時食糧に對し實施した諸制度は之を廢止せんと欲して今尚容易に之を斷行するを得ぬ恐らく當分は之を斷行することを得まい此時に當り獨り日本が常時平和の經濟政策に慣れ安閑として物價の高騰を放任するが如きは其危險誠に火山の上に眠るよりも甚だしい

獨逸政府は 食糧品の外衣服をも其の管理下に置いた即ち襯衣の如き一人に付年二枚に制限して襯衣購入券を下附した、洋服は全然官憲の許可なくしては新調することを得なかつた、新調せんとするものは先づ衣服管理局に行つて其の古服の檢査を受けその結果到底修理に堪へぬものに限り管理局は新調の許可證を與へた休戰後此の制限は撤廢されて今は衣服に關してはその輸出入につき制限を設けて居るのみであるが、原料輸入の困難な今日、衣服類の價格は食糧以上の高騰を示して居る、今戰前との比較を示せば

品目	戰前價格(馬)	現在價格(馬)
洋服	四〇、	八〇〇乃至一、〇〇〇
靴	一三、乃至一八、	一五〇
帽子	六、〇〇	六〇
襯衣	三、乃至五、	三〇乃至四〇

即ち何れも十倍以上の騰貴である、家賃は大體四倍の騰貴と見るべく貸間が今日は五乃至四十馬克の二十錢前即ち百乃至百五十馬克の見當である市交通機關に於て戰前に比し汽車賃は二倍、市內のタキシーが三倍馬車が二倍と何れも引上げられた

輸入稅免除と移入稅
解釋如何

同勅令を以て大豆、牛、牛肉、鷄卵、綿織絲及び綿織物の輸入稅を向ふ一箇年間免除せらるゝ事となりたるに對し朝鮮より內地に送る可き之等物品に對しては內地の移入稅をも免除せらるゝものなるや否やは該勅令の解釋の方法に依り均霑する事となり又其適用を受けざる事ともなり總督府當局としても目下の確言を憚り居れるが外國より輸入する物品に免除し朝鮮より移入品を除外する事は甚だ理由なき事にして假令右勅令中に移入の文字なしとするも移入品を包含するものと解釋するを至當とす之を先例に見るも內地に於て小麥及び小麥粉の關稅免除を行へる際も法文には『輸入』とあり移入の文字無かりしも內地各稅關は移入品にも適用するものとして免稅の取扱ひを爲し來りつゝあり當局は今回の免稅に於ても同樣の取扱ひを爲さる可きものと思考し居れり唯內地稅關の解釋如何が問題なりと某當局者は語り居れり

朝鮮棉花需要趨勢
內地當業者の需要旺盛

朝鮮棉花は當局の栽培奬勵品種改良に依り逐年需要を增加し朝鮮產工業原料品中重要なる地位を占め日本綿業界に貢獻する處又多大にして今日にては印度、米國、支那及埃及に次ぐ棉花供給地となり大正八年上半期に於ける移出高六十三萬九千六百餘貫に上り內地需要棉花の一割二分に相當するの成績を示し其の使用會社數二十四社の多きに達せり今之等朝鮮棉花を消費せる紡績會社の使用量を示せば左の如し

會社名	朝鮮棉使用高(貫)	總使用量に對する割合
福島紡績	二〇三、八〇三	〇、七〇
岸和田紡績	八三、一四〇	〇、三七
大分紡績	六七、六五二	一、〇〇
鐘淵紡績	五四、五一八	〇、〇七
明治紡績	四〇、三六八	一、〇〇
和泉紡績	三五、二三三	〇、五〇
富士瓦斯紡績	二四、〇二〇	〇、〇七
佐賀紡績	一九、九五五	〇、三
紀陽織布	一八、二四四	〇、一五
大日本紡績	三、一七四	〇、〇三
辻紡織	二、六〇〇	〇、三〇
東洋紡績	二、三八〇	〇、〇二
三島紡績	二、〇七七	〇、〇六
日清紡績	九、六九九	〇、一〇
浪速紡績	九、一〇一	一、四四
相模紡績	五、〇〇六	〇、一〇
和歌山紡績	四、六〇〇	〇、〇四
日本紡績	四、一〇四	〇、二五
山本紡績	三、五〇一	〇、五六
天滿織物	二、〇〇四	〇、〇四
松太綿布	一、九二〇	〇、一六
近江帆布	三〇〇	〇、〇二
近藤紡績	三七〇	〇、〇二
四日市紡績	二八	〇、〇二

近年に於ける移出數量及內地總使用棉花に對する朝鮮棉花の割合を示せば左の如し

年次	朝鮮綿移出(貫)	割合
大正五年上半期	三三、八六六	〇、〇九八
同 下半期	一二七、五〇七	〇、〇五二
同六年上半期	四一九、六九五	〇、一〇八
同 下半期	五〇三、六五二	〇、〇九三
同七年上半期	六八九、七七七	〇、一三
同 下半期	七七五、一二六	〇、一五
同八年上半期	六三九、六〇〇	〇、一二

京商議員當選者
內地人一級十三名、鮮人二名

京城商業會議所評議員一級選擧は一日午後三時より執行し四時開票の結果當選者氏名及び得點數左の如し

五票 朝鮮銀行代表者 美濃部俊吉
四票 朝鮮郵船株式會社代表者 松崎時勉
四票 釘本藤次郎
四票 林田金次郎
四票 東洋生命保險株式會社京城支店代表者 矢澤近次郎
四票 東京建物株式會社京城支店代表者 高井建次
三票 大賀龜吉
三票 松本勝太郎
三票 進辰馬
三票 佐野彦藏
三票 古城龜之助
二票 高木德彌
二票 志岐信太郎
(以上內地人側)
三票 株式會社漢城銀行代表者 韓相龍
一票 株式會社朝鮮商業銀行代表者 趙鎭泰
(以上鮮人側)

二級當選者

一日午後一時京城商業會議所にて執行せし鮮人側一級評議員當選者左の如し

九十三票 崔萬煥
七十三票 崔賢熙
四十六票 芮宗錫
四十六票 金東段
三十七票 朝鮮紙株式會社 洪鍾燦
三十一票 白潞洙

得票訂正

京城商業會議所內地人側二級選出議員得點及び氏名は昨夕刊所報の如くなりしが得票數に相違の點あるを以て左の如く訂正す

北村貞太郎(九十八票)藤田安之進(五十五票)藤富國太郎(五十一票)辻本嘉三郎(五十一票)福壽洋行山田龜太郎(三十八票)

商議選擧雜觀

一日の京城商業會議所議員選擧は未だ[illegible]中の[illegible]選擧で[illegible]された[illegible]の[illegible]や鮑の[illegible]が[illegible]好かつた▲內地人側立候補者數は一二級共定員數に合しいづれも當選保證附で二級候補の如きは有權者の狩出しに熱[illegible]したがまあ安心といふ態で眞劍味に乏しかつた樣だ▲之に反し鮮人側二級戰は定員六名に對し三名の次點者を生じた位で朝鮮人側の激烈な運動が行はれたそこで運動に熱心の餘り有權者の出方が遲いとて請負するやら隨分喜劇もあつた▲例年十一時過ぎには有權者の出方が少くなるが本年は定刻の一時近くなつても續々押し掛けた『此の位有權者が熱心に來場するとは意外だ』と緊張して選擧委員長の話▲內地人側二級議員中最少年者は二宮常一氏の十八年一月生とのことだ

美濃部俊吉氏　松崎時勉氏　釘本藤次郎氏　林田金次郎氏　矢澤近次郎氏　高井建次氏

京商一級當選者

平壤の選擧戰

平壤商業會議所評議員選擧は昨報の如く一日午前十時より擧行せられたるが內地人側定員廿名に對する立候補者廿五名にして當日朝來天候險惡にして降雪頻りなりしが各候補者は何れも選擧場前に事務所を設け準備おさ〳〵怠りなく互に一歩も讓らざるの模樣あり正午を過ぐるも雌雄混沌たるの狀態を持續し從つて選擧に比し各候補者の惡戰苦鬪甚だしきものありたり午後三時選擧終了開票の結果選擧人總數六百十一人の中四百九十九名にして最高得票二十九票內地人最低十二票なりき朝鮮人側當選者は九名にして一名缺員ありたり(平壤特電)

現務打合會

內地人[illegible]の上田[illegible]中なる京城府[illegible]關係者の中堅[illegible]數氏は二十九日夜明月館に會合打合せしたりと

軍醫團作業終了

江西の平野に於て實施中なりし司令部師團司令部龍山衛戍病院等より成る軍醫分團の野外作業は二十七日より二日間早川軍醫正統裁し二十九日終了三十日一行は歸城せり

京商一級當選者

大賀龜吉氏　松本勝太郎氏　進辰馬氏　佐野彦藏氏　古城龜之助氏　高木德彌氏　志岐信太郎氏

大阪財界便り
臺灣取引所問題(大阪)

歐洲時局以來一般に投機熱の旺盛を極めつゝあるが特に株式熱は一層の隆盛を極め地方の農村に至るまでの風潮を浸漸して地方に於ける新設小會社株券の盛に賣買を見るの有樣なれば臺灣に於ても有價證券米穀砂糖等の定期取引きをなすべく取引所設立の請願をなし居れるもの數多ありと雖も該取引所は到底許可せられざるべく其の內より選擇せらるゝは勿論なるも臺灣には未だ取引所に關する新規なければ先づ取引所法を制定發布の上取引所設立を改めて出願せしめ其の後適當と認むるもののみを許可すべき方針なれば經濟取引所の設立は前途尚遼遠と云ふべし

醬油價格漸騰

一般の好況に伴ふ賣れ行き增加は醬造元三年以來値上頻々たるの結果現物も戰前に比して平均二倍餘の高率となりしが目下需要品として醬油釀造販賣業者の思惑買進みと需要は昨今に於ける荷動き頗る旺盛なるに隨つ[illegible]

寺內伯傳編纂

前內閣員並に寺內兒玉兩伯爵家にては故元帥寺內伯の光輝ある政治的生涯を編述し來年一週忌日迄に完成する目的にて近く編纂事務所を設け多年伯に昵近せる黑田甲子郎氏に囑託し其他二名の編輯員を從事すべく其委員等は不日決定する由なるが其資料に關しては廣く各方面の供給を希望する由

金融益々緊縮

昨今コールの著しく強調を帶び來れるに際し各銀行共一齊に貸出を戒しめ月末接近に從ひ愈々逼迫の氣配を示し來れるが本年末の融通資金十五億を豫想し居るに對し現狀よりすれば流通貨十一億にして四億の差あれば十二月に入らば更に緊縮するものあるべし

郵便時刻改正

昨一日より實施されたる各線列車運轉時刻の改正に伴ひ京城郵便局に於ける郵便集配時刻も昨一日より左の通り變更されたり

●通常郵便取集●

便名	取集人局發時刻	同上歸局時刻
一號	前七、二五	前八、一〇
二號	前九、二五	前一〇、一〇
三號	前一一、三五	後〇、二〇
四號	後三、三五	後四、二〇
五號	後五、三五	後六、二〇
六號	後九、二五	後一〇、一〇

●同上配達●

便名	配達人局發時刻	同上定時歸局
一號	自三月至十月 前七、〇〇 自十一月至二月 前八、〇〇	前八、三〇
二號	前一〇、五〇	前九、三〇
三號	後五、三〇	後〇、三〇
四號	後八、〇〇	後七、〇〇 後九、二〇

●小包郵便取集●

便名	取集人局發時刻	同上歸局時刻
一號	前一一、三〇	後〇、二〇
二號	後四、五〇	後六、二〇

主計團野外作業

第二十師管主計分團は石井主計正統裁官となり二十八九の兩日京[illegible]に於て野外作業を行ひたるが一行は永登浦に於て主として戰時勤務に必要なる事項に就き研究を行ひ然る後永登浦皮革會社仁川築港[illegible]を見學したり

豊田氏辭表提出

商銀支配人豊田明敬氏は一日病氣の爲め辭表を提出したるが[illegible]退職したき旨辭表を頗る[illegible]

坂出氏送別宴

今回退官の上神戸鈴木商店に入社すべき總督府土木部技師坂出鳴海氏の送別會は三十日午後六時より朝鮮ホテルに於て開催持地京畿道長官送別の辭を述べたるに對し坂出氏の謝辭あり主客歡談に散會せるが來會者百三十餘名頗る盛會なりき同氏は一日府を始め各方面を訪問告別の辭を述べたるが二日午後七時二十分南大門發列車にて退城東上

●警部口述試驗 京畿道警察部第三部にては去る十一月五、六兩日に亘り施行せる警部試驗受驗者八十七名中の合格者三十九名に對し三十日口述試驗を施行せり

人事消息

○藤村本社支配人 藤村忠助氏は老母病氣看護の爲め去月二十六日出發歸省中の處十日頃歸城の豫定なり

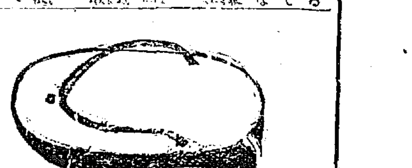
▲板橋菊松氏(東亞經濟會社常務理事) 朝鮮事情講演の爲め內地行の處十一月三十日歸城

▲松平東拓理事 一日朝著釜博愛丸にて東上せり(釜山特電)

▲東條元總督府附武官 一日朝著釜博愛丸にて東上せり(釜山特電)

烏瞰錄

今度西伯利に派遣さるべく內定した高田旅團では疾うから準備も夙に出來て居るとか▲當り前なら出征將校の家族の多くは各出征期間は永くて一年位と見越して共同宿舍へ引揚げるのであるがした旅團では大に氣を利かし、その家財道具を悉く預かつてやることにした▲所がその預り場所といふのが衞戍監獄で、昨今箪笥や長持がゾロ〳〵入獄しただけは一寸面白い▲東部西伯利の物資缺乏と云つたら意想外で、我出征部隊も食糧其他を一々內地の供給に待つ有樣である▲そこで我軍隊は過激派討伐の外に地方住民に食糧を供給する任務も背負つて居る譯だ▲こんな有樣で捕虜になつた過激派の連中は大抵東[illegible]の殘飯で露命を繋いで居るといふが敵ながら可哀想なものだ▲安福俱樂部の首領として北京政界に今飛ぶ鳥も落す勢ひの徐樹錚君此程例の外蒙自治撤廢に成功して意氣揚々、庫倫から北京まで晝夜兼行自動車をすッ飛ばして歸つた▲從來庫倫から北京に出るには駱駝の背に依つて四十餘日を要したものが、それが僅五日でやつて來たのだから北京では自治撤廢の功勞より却つて此の點で大評判にされて居る▲所が北の自動車といふは米國が特に寄贈した物だとは拔け目がない



歲暮御禮として
十二月一日より卅一日迄
現金五拾錢以上
正札ヨリ一割引
京城旭町一丁目入口京城本局前
勉強屋
電話四四四番

取引法改善廣告

時勢ノ進運ニ伴ヒ現今ノ延取引ハ追ツテ現金取引ニ改ムルノ要アルハ今更申ス迄モ無之區々タル取引方法ヲ以テシテハ遂ニ堅實ナル發展ヲ期スル能ハザルニ立至ルベクト存ゼラレ候ヘ共今日急ニ是ガ實行ハ時機尙早ニ失スル幾多ノ事情有之候ニ付吾等同業者ハ協議ノ上是ガ改善ノ第一歩トシテ現物賣買ノ期日ヲ一定ニ短縮シ來ル十二月五日ヨリ來年三月末日マデ左記ノ通リ實行スルコトニ決議致候四月以降ノ方法ニ付キテハ更ニ協議ノ上決定スルコトニ相成申候間何卒御了承被下度玆ニ謹告仕候也

一、當組合員相互間及鮮內各地ノ日鮮支同業者ト當組合員相互間ノ現物取引ハスベテ期日ヲ二十日ニスルコト

一、實需口現物小賣販賣ノ期日ハ生細布、生粗布ノ如キハ三十日其他ノ加工品類ハ四十日ニスルコト

大正八年十二月一日

京仁綿布商組合員 (イロハ順)

京城 井手商店
仁川 井上商店
京城 梶原商店
仁川 河野本店
京城 河野本店京城出張所
京城 龜谷商店京城出張所
京城 吉田商店京城出張所
京城 田中善株式會社京城支店
京城 高瀬合名會社京城支店
仁川 合資會社玉植商店
京城 同京城支店
京城 安盛商店
京城 山田豐吉京城支店
京城 株式會社福井商店
京城 松前商店京城出張所
京城 青見洋行京城出張所
仁川 三友商會
京城 株式會社共益社
仁川 同仁川支店
仁川 鬼頭兼次郎商店
京城 三井物產株式會社京城支店
仁川 森文次郎商店
京城 合名會社鈴木商店京城支店
仁川 鈴木倭商店
京城 鈴木倭京城出張店

●擧一の無資本でも成功できる 意外 新事業發見 [illegible] 紹介 [illegible] 東京市神田區南神保町三番地 日本貿易殖民通信學校

京日案內 番外 普通一回前金七十錢 番外一回前金[illegible] ▲申込後中途掲載中止には料金不返[illegible]

筆耕生募集 自宅[illegible] 但シ能書ノモノ書體見本[illegible]至急來談アレ 南大門內 [illegible]

▲帳場入用 [illegible]に堪能なる者[illegible] 京城新町 長谷川[illegible]

けんちう販賣 衣服地其他 京城本町四丁目 けんちう屋

▲電話讓物あり ●勸業債券高價買入● 京城光化門通 電話六八〇番 坂本へ

▲木炭卸販賣 御入用の方はハガキにて御一報次第御伺可致候 京城府[illegible]町二四 樋口[illegible]

年金恩給 [illegible]長期低利[illegible] ▲京城永樂町 四本願寺表門下角 江州屋本店

紳士ニ適スル最モ有望ナル[illegible] 組合ニヨリ共同出資[illegible] 讓受人ヲ求ム (姓名在社)

記者採用 希望者は履歷書持參本人來談あれ [illegible] 京城新聞社

◈代診・藥局生 各一名 希望者ハ至急申込マル可シ 仁川 佐藤病院

事務員募集 [illegible]確實なる保證人[illegible]者ハ履歷書携帶午前中本人來談[illegible] 南山町三ノ一九 [illegible]

▲代診 至急入用 本人來談の事 仁川 松本病院

◈配達人入用 京城南大門外 電話五二一番 東亞牧場

●本場大島紬着荷 大島織元松元組[illegible] 京城本町[illegible]三番 大和館方[illegible]

贈答品輸入案內 ○白馬ウヰスキー○ 京城南大門通 青木堂

贈答品輸入案內 ○鮎の粕漬○ 京城南大門通 青木堂

●社員募集 希望者は午前十時迄履歷書携[illegible] 京城黃金町 シンガーミシン會社

生徒募集 [illegible] 京城黃金町 シンガーミシン[illegible]

▲英語科 [illegible]

▲鮮語科 [illegible] 太平通[illegible]

露銀行支拂制限

[illegible]せる際折惡くオムスクより送金[illegible]後には入金の見込あり從つて支拂の缺乏を告げつゝあるは事實なる[illegible]

大阪期米 [illegible]

大阪株式 [illegible]

仁川期米 [illegible]

……支那……に對し……停止せり……ムスクに於いては再三催促を行ひ……今月北滿産小麥の買付けに……する如く資金未……行に對し同銀行の手元資金缺乏して催促しつゝあれば此處一週間の費用を要し其支那の爲資金りや否やは頗る懸念し（布哇）

神戸期米特電　一日後場

國境橫斷旅行（三）

惠山嶺と其の附近

人なき山中に焚火の跡
○○軍の密偵の所業か
泥に印した朝鮮ワラジ

惠山鎭にて　特派員　伊藤韓堂

全區長の銓定で金聞頓こいふ男を雇ふて道案內こし虛頂嶺に上つて行く嶺こはいひながら

勾配は緩漫で 噂も聞いたよりは良いやうである。たゞ薄暗い大森林の內であるので時節柄聊か一時が平靜を缺いで居る譯か谿水の響きにも神經が尖らうこする絡み合つた木の根に躓きながら進んで行くこ、こゝろ〳〵に焚火の跡があつて灰が堆高くなつて居る。爪先でかき分けるこ灰は未だ溫みの去らぬものがあり

餘燼から煙を 發するのもある 交通杜絕して既に一ヶ月こいふにも拘らず焚火の跡があり又其灰に溫かみがある＝如何に考へても不可解なことだ。多分內鳥山の○○軍から特派された密偵か又は○○軍に參加せむこする鮮地の不良徒輩か或は阿片の密輸出入者が夜陰に乘じ監視の目を脫けて國境を超えたのであらう…足跡を搜して見るこ

朝鮮ワラジで 支那靴の裏の布目が泥地に印してある。何れにしても險吞なことだ。假に彼等の團體に遭遇した時のことを想像して見るこ餘りいゝ氣持がしない。道を急いで進んで行くこ木立は倍々深うなるが樹は段々に細うなるやうだ。そして其の樹こいふ樹は悉く十數尺若しくば數十尺もありさうな白い鬚のやうな枯れた

苔をぶら下げ てをる此の苔が樹に生ゐて樹體を蔽ふこ樹は忽ち枯れて了ふさうである。冬になるこ支那人や朝鮮人は此の枯れた苔を採つて足袋やズボンに入れて綿の代用に使ひ又は靴の中に入れて防寒用に用ふるさうだ綿花暴騰の時節だから之を採取して代用品に充てるのも一策だらう。

『虛頂嶺へ二里』 こ書いた木標の下に少憩するこ道案內者は懷から二枚の紙片を出し『私の身柄を證明するのは之れであります』こ改まつた事をいふ。開いて見るこ一枚は大正二年中時の憲兵隊司令官立花中將が與へた感謝狀で『匪徒討伐に際し憲兵を援助した功勞少からず』云々こ書いてある。又一枚は今

惠山鎭分隊長 大野大尉が與へた賞狀で『阿片密輸入者の逮捕に際し憲兵隊を援助した功勞により金若干を賞與す』云々こ認めてある。話の模樣では大分豪膽な男らしい。間島が近いので生阿片の密輸入が頗る盛んで虛頂嶺方面から支那人が胞胎山里に來るこ憲兵が居つても居らむでも村の者が集まつて一通り身體檢査を行ひ

阿片を持つて 居る奴はフン縛つて賓泰洞の駐在所に押送するさうである。是れは甚だ越權のやうであるが實は彼等は馬賊の來襲が恐ろしいからの自衞手段で其實際の話を聞いて見るこ無理からぬこころのやうに思はれる。其れがため支那人即ち彼等の所謂『胡奴』はなか〳〵胞胎山里に寄り着かず、偶に已むを得ぬ場合は

深夜窃に來て 此の關門を脫くるさうである。又胞胎山里の者等も內島山や虛頂嶺に往つて支那人に逢ふた場合は決して自分が胞胎山の者である事を云はぬ。之は彼等の復讐を恐れるからである。

治安を紊す輩に對しては一歩も假借せず

呂運亨の朝鮮通過に就て

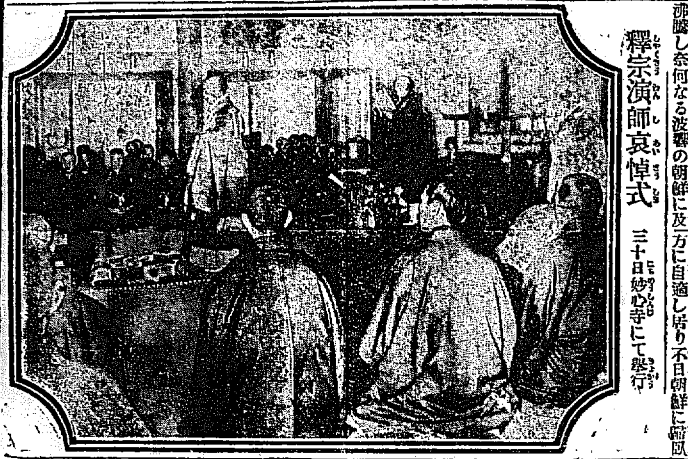
＝赤池警務局長の談

嚢に佛國官憲から解散を命じられた上海假政府こ稱するもの、一員であつた呂運亨が上海を發して東上せるは既報の如くであるが其後の呂運亨は東京に於て當路の各方面を歷訪して懸論を述べた上旬、去る二十七日午後帝國ホテルに於て東京各新聞記者に向つて不穩の言を開陳し恰も一國の代表者が敵國政府に宣戰を布告する如き

大膽不敵の 振舞を爲したこ云ふので砂からず世論は沸騰し奈何なる波瀾の朝鮮に及ばんかこ憂ふる人士もあるやうだが之に就て赤池警務局長は語る『呂運亨の東上に就ては朝鮮總督府こしては何等其議に關係して居らぬ從つて事の成行如何は知る由もないが傳ふる今日のあるは疾くから憂慮して居た、事に等しい說を爲して古賀拓殖局長官等の期待に背く言動をしたのは返す〴〵も

千秋の恨事 である。渠は今東京を去つて悠々奈良地方に自適し居り不日朝鮮に歸臥するこの事であるが總督府に於ては現に治安を紊す輩に對し嚴正なる態度を以て臨みつゝあるが如く我帝國の威信に關する言動を敢てする輩に對しては一歩たりこも朝鮮の土は踏ませぬ覺悟である。尤も渠呂運亨が昔の宗教家の立場に歸り古山の親戚知友を訪ふならば敢て夫れをも拒む程雅量に乏しい當局ではない。

此の問題に 就ては當地實業界の元老松本正寬氏等も奔走中で當局を訪たから渠が一切政治を談ぜず又不穩の行動を爲さざる誓約を爲すに非ざれば朝鮮通過は勿論鮮內に一步も踏み入せざる決心を告げ松本氏等も之れを諒して在奈良の呂に向け誠意奈何を照會中の筈である。要するに屢々繰返す如く當局こしては鮮人の福祉を圖るに銳意するこ共に不穩を企つる者に對しては我帝國の威を示すに躊躇するものでない』云々



釋宗演師哀悼式　三十日妙心寺にて擧行

遞相に戒めらる

呂運亨は平凡な一宗教家

＝白上高等警察課長談

呂運亨の名を或一部の人は之を論じて家が國士でもあるかの如く曲解する者もあるが渠は唯平凡な一宗教家に過ぎない、渠が東上に就て帝國政府の要路者が渠を態々招いた如く風聞する者もあるがそれは

大なる誤謬 であらう渠が東京に於て當局諸大臣に會見して意見を開陳したこ報道した者もあるが我が政府は渠が如き者を輕く視ては居らぬ、渠に依て朝鮮統治の意見を聽く程無定見で朝鮮統治の衝に當る筈がないではないか。渠が野田遞相に面會を需めた時の如きは『東洋の大局に眼を注げ』こ訓戒されて唯々諾々こして辭去した位で考へて見れば罪のない男さ餘り世間が彼是言ふので聊か

逆上氣味で 調子外れの言動をなしたのかも知れない。鮮人一流の悲歌慷慨の口調で演說したのを帝國ホテルで東京新聞記者が眞に受けて騷ぎ立てた氣味もある、然し警務局長が屢々言明する如く當局こしては不逞分子の芟除には全力を傾注する覺悟である

公娼廢止問題こ當局

主張を發表するのは自由
煽動に亘らぬ限り不干涉

廿五日鍾路二丁目中央青年會館に於いてセブランス病院醫員英國獸醫學博士スコフィルド氏が公娼廢止を叫んだに對し其筋では銳意警戒中だこ云ふ京畿道の千葉三部長は語る『公娼廢止は現下世界の問題で必ずしも

其是非は 定まつて居ないやうである勿論公娼は感心したものではないが然し今日公娼を絕對に廢止すべき者だこ云ふ定論はないやうである歐米に於ても公娼存置を止むを得ないこ云つてゐる人もあるし又內地で公娼のない群馬縣などは其風紀が

頹廢して ゐる所から考へても公娼を存置する方が一般社會の風紀を良くし得るものこ思はれる。即ち今日政府が之を許可して居る所以であらう、從つて公娼廢止も一家の說であるから主張するのは自由であるが襄に鍾路の青年會館で公娼

廢止を叫 んだ人があるやうだが當局こしては演者の口吻などで一々干涉はしたくないし又成可く自由でありたいこ思ふので何等の處置もして居らぬが萬々一にも斯うした標語を以て鮮人を徒らに煽動するやうな事になるならば其時は假借せずに取締る積である』

東八號

總督府醫院の精神病舍を覗る……

佛國首相が友達＝自ら赤裸で落語＝演じて枕をせぬ＝惚れ〳〵する如き美聲＝俳句も作る＝改良服の年增＝十ヶ年ぶりの知己

事務室の隣室に居る患者は元帥の禮服があるこかで一國の守をした事の經驗があるこかで相當學識もある人物ださうだが誇大妄想狂に罹つた結果はクレマンソーが友達だこか、李太王が露國に遷したから御師

國王は 自分であるこか世界を何うするこか突飛な大言を吐いて喜んで居る相だが、之れこ同居して居る患者は鮮人で本府の傭員であつたが一日何うした拍子か赤裸になり往來で巫歌を叫んで此處へ連れて來られたのだこか。其次の室には

無闇こ 緊張し切つた男者が居る、寢で居ても首を擡げて決して枕に著けず絕ねずキロリ〳〵こ眼を光らして居る態は蛇が蛙を覗つたやうな姿で氣味の惡い限りである『夜中に見廻つても此患者は何時でも眼を開いて居ますよ』こ醫員は言ふ。

高等普 通學校の生徒だこ云ふ若い患者の室の扉を開けて『△△さん唄を謠つて聞かせて下さい』こ醫員が聲をかけるこ、

今鳴る鐘は芝か上野か＝
ありや淺草の……

こ惚れ〳〵する樣な美聲を張上げて謠ふ樣子は氣の狂つて居る者こは思へぬ程で、

醫員が 『最う澤山です、今度は近作の俳句を見せて下さい』こ言へば『忘れました』こ頻りに首を捻つて考へ出さうこするのが痛ましいので匆々に此處を出るこ、又例の猛禽の大坊主君がやつて來てノソリこ突立つて此方の顏を

穴の開 く程覗き込んで居る。此患者は入院してから八年近くの月日を送うして居るのだこか、竹田某こ云ふ婦人患者の室を訪ふこ四十歲の年增女が子供の着るやうな

改良服 を着込んで『さア〳〵此方へ、先あ、よくお出で下さいました』こ言ふ言葉には澱みはないが自分の風采の箇所を剝いで二ツ折にしたのを敷いて座蒲團代りに薦められるには恐縮した語つて

機嫌を 損じてもこ氣味惡るく〳〵袴の褄を衝くこ夫れで最う得心したらしく樣々な種々な物語りを始める、初對面の挨拶を儲けながら取留めもない作品の吾等を百年の知己かの如く取扱ふ處が面白い。

光榮に輝く四學校

恐懼に堪へぬこ岡校長語る

十一月二十八日皇后陛下御用邸の砌水野政務總監夫人は鮮土產こして朝鮮の男女學生の成績品を陳列台覽に供し奉りたるに陛下には殊の外御欣びにて一々

御眼を止 めさせられた旨の東京電報を讀し右成績品を出したる京城高等普通學校を訪ふこ岡校長は語る『總監夫人が內地へ御出發の前御話がありまして急に生徒の成績品を差上げました品目は習字、圖畫、作文等で之を一綴りにして差出しましたが畏れ多くも陛下の御目を止らせられたのは

恐懼に堪 へません右の趣は一日朝の官報に依つて承知しましたから早速生徒一同に此光榮を傳へました學校では習字に力を入れましたが之は今日字を書く人も動もするこ書は姓名を記すれば足るこ云つた風に習字に身が入らない傾向もあるから將來共

一層力を 盡したいこ思つてゐます兎も角今日ほど歡ばしい日は有りません』京城女子

藝妓の腕比べ

忠臣藏七段目

壽館梅鶯會の總掛合

『樂屋雀』東西々々、評判の忠臣藏七段目、綺麗首揃ひで御覽に入れます『義太夫』天八の由良之助は思つたより上出來、貫目の足らぬのこ音調の輕い點から云つても仲內が嵌り役だらう『樂屋雀』何んでも持ち消化すのはこの妓で御座い、隋撒きでト針仕事で……『樂屋雀』オット待つた、力彌のおかるは何うでげせう『惡口屋』未だ頬邊度胸が無い、是れ見さんツ……で見室の一ツも叩いて思ひ入れがして欲しい、一こ口に云へば花嫁のやうに澄したお嬢商負『京城のフト藝妓ではあれ位ゐの咽喉を有つたものは無い、あの錆な鍛へ上げたら立派なもの、確に前途はありますれ『皮肉屋』其處へくさ梅若の平右エ門は場馴れがしてゐるが『梅若』の藝は行き詰りらしいれ雀の藝は違い、前受けはどうか知らぬが嚙み締めるこ味がある、京城のフトでは大關さ『牢可通』大關など、持ち上げ過ぎるこ二段目力士に投げ飛ばされるかも知れない斷翻ては不可ない〳〵『樂屋雀』三人の中で誰が一番上出來でげせう『百姓』乃公には何んにも分かんねが語つた後で餅でもキャラメルでも撒いた藝妓さんなら貫て好かんべに『肥つた紳士』お前さんの口を出す處で無い、誰が上手か僕にはちやんさ分つてゐるが云はぬが花だらう『仲居』梅若の力彌が一番上手だこ褒めて置いて下さい『惡口屋』京城の藝妓で是れ以上の思ひ乍ら七ヶ間かれぬかこ思ふさ情け無い『若い男』僕は駒助が赤い肩衣で體裁りに面白く塗つて出たのが嬉しかつた、梅若の扮裝も乙だれ『八字髭』六八は評撒き姿が一番よかつた『樂屋雀』東西々々

巡査の娘

毒を仰ぐ

繼母この不和が因　命は取止ん

三十日正午頃府內本町五丁目十八番地原庄太郎方の奧座敷で庄太郎二女しげ（三）が多量の石炭酸を服して自殺を遂げんこした椿事がある、七轉八倒の

苦悶中を 家人が發見し直ちに本町五丁目山口醫院に急報し應急手當を施したので危くも玉の緒を繫ぎ留め目下しげは田中丸病院に入院加療中であるが經過が良いので生命には別條なかるべしこ云ふ。未だ

うら若い しげが世を果敢なんで死を決するに至つた裡面には何等かの痛ましい悲史がなくてはならぬが噂によれば原庄太郎は目下鍾路署に勤務中で自殺せんこしたしげは溫良な娘だこ云はれてゐる唯繼母この

折合惡く 絕えず繼母より辛く當られ涙ながらに小さき胸を痛めつゝあつたが二三日前より結婚問題で一層辛く當り出したので生きて憂目を見るよりはこ女心の悲しくも死を決し卅日の正午頃家人の隙を伺つて遂に石炭酸を服したものだ相な。

蓋を明ける迄

當選？落選？運命の箱の

候補者は宛ら七面鳥
選擧場は咳一つせぬ

＝一部夕刊所報＝選擧場を入つて左が內地人の番號札渡所、鮮人の分は右側で投票場は其の奧の一室で用ひられて居た。午後一時二級投票閉鎖の振鈴を合圖に有權者はドヤ〳〵こ投票場の表に押し寄せる。選擧委員長の釘本藤次郎氏は

卓の中央 に腰を下し委員の梶原米太郎林田金次郎鎌倉泰金演奎四氏並に書記連は左右に控ひ立會人一同着席して愈々開票に著手したのは午後一時三十分、青色の投票用紙は卓上高く積まれて場內一同の顏が緊張する。投票が整理されて讀上げ始めるこ

人々の顏 が赤くなつたり青くなつたり、手帳を出す者や半紙を延べる者や皆採點に忙しい。一同片唾を飲む靜寂の中に讀上げられる候補者の名は順次に次が進むで行くもあれば五票七票で停滯して居るもあつて午後二時約

四分の一 位に達した時投票を最高こし北村氏の三十の高點者は西崎源太郎氏の二十八票辻本鐵崎兩氏の二十票數の方で鮮人側では韓萬熙氏の二十九票が最高であつた。雨か風か、中原の鹿は果して誰の手に落ちる事やら

一喜一憂 の中に二級投票總數九百三十六票中無効票五を引去り有効票九百三十一票は順次に讀上げられて遂に別項の如き結果を見たが內地人の高點は九十八票で北村氏の占むる處こなり鮮人側では韓萬熙氏の九十三點が高點こなつた。韓氏は前同並に前々回の逐鹿場に打つて出て失敗したが前後

六年振で 當選したのは無本望な事であらう。一級區は午後三時から投票に入り引續き開票したが投票總數二十七票中無効が一票あり高點は五票の朝鮮銀行が占め京城の商界を緊張させた商議戰も午後四時半目出度く結了した。

吉井製材燒く

損害二萬五千圓の見込

安東縣江岸通り吉井製材工場より一日午前六時頃出火し事務室及び住宅を燒失したる他全部の工場及び多數の製材を燒失せり安東警務署濱鐵氏團の消防出動消防に努めたる爲め隣接せる安東石材會社は延燒を免れたり損害約二萬五千圓原因は終業前苦力の焚火よりなりこ人畜に死傷無し（安東特電）

釜石鑛山不穩

賃金値上を運動

釜石鑛山坑夫は賃金値上げに關し示威運動を試んこする形勢あり（東京電報）

貨車の脫線

火夫一名即死す

去る廿七日午前十時五十分安東發北行混合列車が鷄冠山驛の南方約二哩の處に於て給水不足の爲め運轉不能こなりたるを以て機關車のみ鷄冠山驛に到り給水し返したるが連結の際誤つて貨車全部脫線し修復の爲約四時間を要したり此椿事に際し支那人火夫一名即死したりこ（安東特電）

飯場の撤廢

を迫る

足尾の坑夫

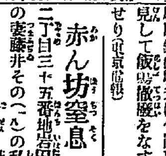
足尾銅山坑夫は今回事務員に會見して飯場撤廢をなすべく要求せり（東京電報）

赤ん坊窒息

市內本町二丁目三十五番地岩田正一內縁の妻藤井その（二）の私生子敏夫（二つ）が三十日午前二時頃窒息死にし居たるを同六時頃に至り正一が發見し種々手當を加へたるも遂に蘇生するに至らず斯こ本町署に屆け出でたるより係官及び警醫臨檢の上死體は正一に引渡されたり

弓術進級式

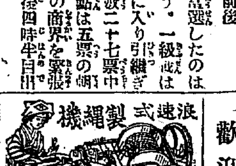
去る三十日通義洞東拓舍宅內道場に於て和知師範より弓術進級狀を授與せりこ



▲鰻魚の採取　大正館上場中の寫眞に『鰻魚の實況』こ題する實寫物がある。實は『鰻魚捕獲の實況』こでも題しなければ充分の說明は出來ない譯だが。或る晩此の寫眞の說明辯士が題名を忘れ『エ、今度御覽に入れますのは……、エ鰻魚の……何でもその鰻魚の……、エ、鰻魚の採取の實況さでも申しませうか……』こは苦しかつた。

▲皿の淚　喜樂館の新派悲劇『棲子』の或場面の說明書に『皿の淚』さあるのを丸髷の女讀んで曰く『皿の淚さは何でせう？』

履物卸商
釜山辨天町二丁目
三好屋
地方御注文歡迎仕候
電話一一三番
振替京城六八三七番



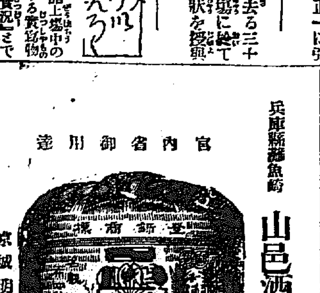
浪速式製繩機
製繩機購入希望者は多年諸官廳各地農會の御用を蒙り本邦繩機中最大の信用ある浪速式の說明書を見られよ無料送呈
此際特約應募者へは種々の特典あり
當分見本機に限り特價提供
浪速式製繩機製作專門（創業明治卅一年）
大阪梅田新道西側　浪速商會

純金包張保險

純金大流行の最新形
擬の爲御買求者に限
實用懷中時計ロハに成る引換券を進呈す
上圖の如く本品は名工が多年苦心の結果製作の鍍金純金指輪にして一見純金らず又目方も同樣にて純金の利子にて永久使用し得られます實用品なり今回は五百限り何形にてもサツク付壹個只の
壹圓五拾錢均一　送料前金二十錢（郵券代用）
形も少々異り居り候間御注文の節指環寸法御申越へたし
文字彫刻は入拾錢上り　御好の方は先金に限升
大阪市東區上本町九丁目
振替口座大阪五六九三
貴寶堂荒木商店

▲冬物陶器品揃▼
聯合賣出し御買上金一圓毎に
景品券進呈
陶磁器類、建築用品
（肥）陶榮商店
京城本町三丁目
電話三二一番
振替京城三二一番

小說
貸本店新規開業希望の方は郵券四錢送らるれば目錄並に『確實に儲かる貸本店開業の手引』進呈
大阪市南區三休橋鰻谷南入　樋口隆文館

宮內省御用達
兵庫縣灘魚崎　山邑酒造株式會社釀造

櫻正宗　サクラ正宗
發賣元　京城明治町二丁目
山邑酒造株式會社京城支店
電話長八四九番・一四五四番　振替貯金口座京城七五四番

軍隊拂下被服類
京城府北米倉町　電話一五三番
營業品目　一、羅紗 外套各種作業服 防寒用被服、毛布 諸雜貨
村上商店

最新刊
大阪屋號書店　京城本町一丁目
滿鮮遊記　大町桂月
朝鮮の冬と防寒
春葉全集

處方箋實費調劑
諸病院各大醫の御處方調劑致します
藥價は實費を以て御求め願ひます
藥品其他衛生用品何でも有ます
京城本町四丁目櫻井角電話三一二七番
毎月第一日曜休業
宮本千粒堂藥局

新田帶革
耐水調帶
朝鮮總代理店　白神洋行
京城南大門外　白神洋行支店

從三位子爵金聲根氏
病氣ノ處十一月廿七日午後三時薨去致候條此段謹告候也
出棺　十二月四日午前五時
葬式　同日午前七時發靷（自宅）（墓所　高陽郡崇仁面牛耳里）
下棺　同日午後一時三十分
返虞　同日午後七時（場所）安甘川車場
嗣子　男爵　金虎圭
孫　金炳八
姪　金炳億

戀の錦蛛

【江見水蔭】

(三八) 挿畫 近藤紫雲

大通りを右に細い〱路次に龍子は曲つたので、其通り濟大刀彦は附いて入つた。

病院下の崖の根方に溶うて長屋風の建築。其中の一軒では未だ門の雨戸を一枚開けてある。此處が龍子の家で、娘の歸りを待ち佗る母の心が之でも分かる。

『阿母樣、唯今……』と云ふ聲、龍子の聲を聞くまでも無い。延音に馳ねが有るので、早上り口の障子を開けて、母親は出迎へて

『今夜は馬鹿に早くお歸りだね。外は寒かつたらう。さア〱』と誠意の溢れる言葉を掛けた。

『阿母樣、……大變でしたの』

『わッ、大變?』

『恐ろしい目に遭ひましてね』

『あッ、それでは男にでも追掛けられたの。妾は、それを心配してゐましたのよ。さア早くまア上がつて……』

『ですが、幸に、此お方に救つて頂きましたので……』

『おや、何方か一緒なの。道理で靴の音がした樣でした』

濟大學生は此時口を切つて。

『此處までお送りすれば安全ですから。では、私はお暇します』と云つた。

『まア何方樣ですか存じませんが、娘をお送り下さいまして……』と母なる人は外に立つ濟大學生を透して見た。

『あの、此方は榎宮先生の知つたかなんです』と龍子は紹介した。

『まア左樣ですか。では、まア』

『どうか貴郎お上がり下さいまし』

『どうかお上がり下さいまし。お茶でも召上がつて……』

母子して勸めるのである。

茶を飲みたくは無いが、實は上がつて母子の生活狀態を知つてそれを榎宮翁に報告したくもあるので、濟は引請いて上がつた。

たつた二間しか無い、甚だ佗しい模樣であるが、それでも掃除は清潔に行き屆いてゐる。

今まで母親は縫物をしてゐたらしく。それも賃仕事と見ねて此家に不似合の友禪縮緬の少女の被布が縫掛けてある。

龍子は三宅坂の遭難に就て、委しく母に說明した。

母は今更の樣に驚き、然うして娘の無事で有つたのを、どの位喜んだか知れぬ。

『どうも妾も、あの邊は物騒だと心配しないでは御在ませんのでした。今夜は、幸に貴郎のお陰で救はれましたが、明夜からは時間を計つて、妾が出迎へる事に致しませう。全く年頃の娘を持ちますと心配で御在ますから……』

母の名は延子と呼び、五十の上であるが、人品の良いだけに貧のやつれが一入いたましい。

『榎宮先生も、實は、それを非常に御心配なのです……先生も御自分で御訪問の筈でしたが、少々御不快なので……いづれは此方へ見ねませうが、私は今夜伺うしてお訪ねした事を。明日先生へ御報告致しませう』と濟は云つた。

『どうか榎宮さんに、宜しく仰有つて下さいまし。久濶お目に掛りませんで御在ます』と良人の舊友の消息が知れて、延子は嬉し氣である。

『榎宮先生のお話では、龍子さんの他にお一人未だお嬢さんがお有りの筈でしたが……』

『それが何うも困り者で御在まして……』

延子は龍子と顏を見合せて、密と溜息を漏らした。

京呉服 京城明治町二 たまや出張店 電話一二九六

京城明治町 電話三二四〇
産科婦人科 中央婦人病院
院長 衣笠舜山

日報俳壇

○夜長の灯

父程に晴れぬ障子や冬隣 山邊 夢人(京城)
晡に腰して終日明子引く兒かな
明月や荷馬車長々行く街路
碁に更けて歸る一人や秋の雨
尻長き客の高話や夜長の灯
適かに門を閉ちる音や虫の聲
樂器唱らで物賣り居る町夜寒 信陽 十嶽(論山)

○
綠陰を洩る、碁石の響きかな
亞御根の並ぶ街路や日の盛り
泳ぐごとて我が子連れ行く隣の子
笠脱けば田を落つ水の音涼し
行人誰れも眞夏の煙突を仰ぎ 河東郁夜子(東京)

○
朝戸出の睫毛に露やしぐるゝ
撥音に冴ゆる心耳や秋に入る
蜘蛛の巣に鈍き日時や初嵐
夜路急ぐ田舍伸や初嵐 揚(新義州)

○
裏井戸の厚根が煌く日の盛り
緩かに下る筏や雲の峰
開閉橋の開くを待つや雲の峰 平山 浩堂(京城)

○
灯点さで語る二人や窓の月
澗遠く鄙まりて秋の聲さやか 村木 吳竹(平壤)

○
銀漢の下に綱曳く舟の音頼かな
史材多き城趾に焼る焚火かな 彼上 正雄(京城)

○
やゝ寒う床離れ難い朝かな

鶴永登浦俳句會詠草 (福田貴綠居に於て開催)

○ 都落人
眞一文字に疾翔る鵙や夕枯野
夜鵜泣く兒にしば鳴るや枯蓮
月下行けばバサと起る鳥や枯蓮
寢鳥たちて枯蓮に風おさまる
遲々と廻る水車や枯野原

○
雲に入る行人の路や枯野原 不求
書見疲れの眼に泌みる鵙や枯蓮

○
枯野行く移民の白き柩かな 衛
羊鳴く枯野眞下や夕炊ぎ
枯野暮れゆく空に塗る晩鴉哉 三月

○
夕日輝く枯野を前に茶店かな
枯蓮の凄しき宵や夜の雨
草を燒く居る兒等と且鳴る取荷哉
物豚める鴉の群れる枯野原 蔭

○
參禪の人語ほめくや枯蓮
喪の家に枯野を來たる伸かな
人語明かなる寺の障子や枯蓮
一樹ありて綠陽に濃き枯野哉 綠 放

○
明らさまる石人石馬や枯野寺
枯野來て荒城の碑に澄む暮色
枯蓮の夜風に鳴るや月の坊 子 溪 城

○
馬車降りて誰れも尿する枯野哉
我影の夕日に踏き枯野かな 小 月

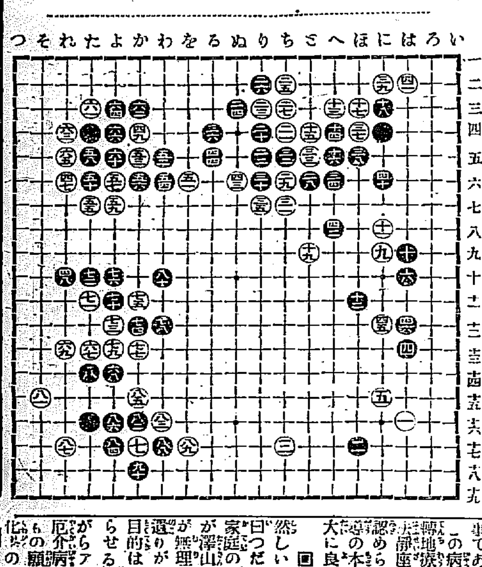
○
時化後の湖に落つ陽や枯野原
枯蓮や檜の大樹に低く住む
枯蓮の風快き野風呂かな
枯蓮に舟忘れある日數かな 黄 綠

圍碁新局(六)

(十一月中旬於本社主催圍碁大會)

五段 瀨越憲作氏
三子 佐藤伊殿氏

●七六 よ十
○七七 か十三
●七八 わ十二
○七九 よ十三
●八〇 わ十
○八一 そ十五
●八二 か十六
○八三 わ十六
●八四 よ十七
○八五 か十五
●八六 よ十六
○八七 れ十七
●八八 わ十七
○八九 を十七
●九〇 か十八



三行詩壇

仲 たくす(京城)
こころ足りて喫む
煙草の烟りゆらゆらさ
太陽は障子一面に赤し

○ 蝸舟 生(京城)
神の默示
神はわれど一されど
新り得ぬ我が心
おうあのあで姿!

○ ひさ 女(京城)
いつのまに落し落か
來べき日の輝きを秘め
豚木のなつかしく

○ 逸名子
朝の床に歌口吟めば
息の白かりし

○ 影外(釜山)
物干しの白い衣よ
夜半の風が鳴ける
晴れ渡る夜の月よ

○ 美泉 子(京城)
夜のくだちにうづくまり
吐きし我が
こゝだけの息よ

○ 石田 渉外(仁川)
秋雨の夜を
裏切られたるも知らで
待つ身にセコンドを刻む音

評『リズムが宜い、矢張り三行詩にもリズムは必要である』

○ 小川 夢草(新都)
『雲が降つてますよ』
沈默の女——
接吻したる佞

評『小川君の詩は口語詩と混同されてゐるやうである』

○ 立花 虹人(京城)
夜霧の月を見つゝ
草葉の邊で尿すれば
すんーとする刹那——

評『斯う云ふものは三行詩とするに都合の宜いシーンだらう』

○ 花翁(仁川)
菊の根を圍ふ
小春日の土の香に
我が生命をば知れる

評『健全な想である』

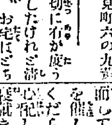
○ 岩本 紅花(仁川)
あきらめの果てが
妻めとり子を生ませ
子を愛づるここかとぞ

評『岩本君のものには詩と云ふよりも短歌として宜いのが澤山あるやうに思ふ』

新刊紹介

▼繪畫の見方(今泉雄作著) 眞の日本繪として價値あるものを鑑定する方法の講義なり鑑定の目安、能品、逸品、妙品、神品、墨色、圖組、用紙、筆感、日本古來の繪畫の流派、支那の畫流、佛畫その他眞贋判別法等繪畫に趣味ある者は何人も一讀すべきもの(一圓二十錢、東京博文館)

▼荷葉之友(二二) 岡山縣下の事物を攻究論議し且汎く紹介し縣人の事業活動を報じ縣の福利增進を目的とする爲に發行せらるゝもの論說、史談、雜纂、月旦、愛報等の諸欄名家の執筆に成り有利なる記事多し(二十五錢、東京麴町富士見町六の九荷葉社)



▲御親切に有り難う存じましたけれど諸水先生、お宅はどちらでございませうか又直接お申しませば母なり姉なりが道でお頤ひに出る事でせうか又は從話が書信で御伺ひ致すのでせうか恐入りますけれど今一度御教示下さいまするやう願ひまする(孫子拜)▲記者樣私は讀者の中の多い年下長の一人ですが京城藝妓の花形辰中のぽんちやんの本名を御承知でしたら御一分欄に御知らせ下さい何れ花月でも御招きしてお招きしませう(エス生)▲小生木棚にて京城にも熱心なる切手蒐集家の在るを知り頗しき次第です。小生は大の郵券狂にて約五千種の切手を所持して居ります。聯合國の戰勝紀念切手、新興國のポーランド、エストニア等の新しいのや、過激派のも持つて居ります。郵券交換を希望致しますと共に同好者相集り交換會を催しては如何(大和町ラ、ヒエル)▲小生十三歲の男ですが至つて學校の方はよく出來ますのにその父が余り分らない人で學校の道具を買つてやるより酒のんだ方がよいと云ふ風もう中等の學校にも入られぬなりませんのに實にかはいさうですどなた樣か助けて一人前になして下さる方はないでせうか皆樣の御同情をおたのみいたします其の人は今內地に居ます(思進生)

晩近藥物化學の進步

頭腦の改造藥 發表

神經系にエネルギーを附與せしむる燐劑の活生作用に就て

何病氣でも病氣に愉快な病氣はないが神經衰弱ヒステリー(血の道)位不愉快な疾病はない。その爲他人の目から忘れ病位に見誤られ易く、現に罹つてる人自身でも氣付かぬ場合もあるから次の記事を精讀する必要がある

◇本病患者の徵候

何しろ、この病氣の徵候ばかりは實に千差萬別であつて、この短い記事中ではトテモ充分なる說明は難しいのであるが、先づ第一にこの疾患に冒された人はいくら明晰であつた頭腦でも次第に曇つて來て、記憶力や思考力はだん〱減退し、人の名や物の名を胴忘れしたり、考へ事がテキパキ纏らぬようになるが而して何仕事をしても根氣が續かぬ。その他くだらぬ事件を心配してみたりする。それから寢就きが惡かつたり夢ばかり見續けて熟睡の出來ぬ人が多い、こんな風であるから氣分は苛々して頭腦の裡は何時でもハッキリしないのである。猶これは詳述を憚る問題であるが、ごうも生殖器に故障が起て快味減少または早○こいふ狀態になり易い、その他食慾不振や消化不良はこの疾病にツキモノのようである。而して最後には發狂もするのだからこれ位厄介な危險な病氣はない

圖治療方法に就て

何がダラシないと云つても、この病氣の人くらゐ判斷力の鈍いものはない。折角良い治療法を知つてもオイソレ實行に取掛るだけの奮發心が湧かない、それに本病者の常で朝に晩に意見がグラ〱變つて、胃が惡いようだと胃病藥を服み脚力が弱つたからと滋養劑を買つてみるといふ有樣で、中々一ツの治療法に信賴するといふ念がないようである。しかし是非とも注意を促して置きたいのは、このような神經系統の疾病には在來の賣藥などは浴びる程飲んでも殆ど効果はないといふ事である。だから心ある醫師はこの病氣には服藥よりもむしろ轉地療法を勸告する、亦水治療法なごは相當の効力を認められるのであるが專門醫指の本に電氣治療を受けるなども大に良ろしい

圖狂喜すべき福音

然しいくら轉地療法が一番だと云つだつて、勤務や學業の都合や家庭の事情で自宅を離れ能はぬ人が澤山ある、そういふ事情の人が無理に轉地するも轉地先で必ず適當な地がないから結局治病の目的は叶はずに反つて病勢を重らせる場合もある、自宅に居ながらアマリ手數も要せずにこの厄介病を追ッ拂ひたいとは誰しもの願ひであろう。所が近頃藥物化學の進歩は實に驚くべきもので、茲に本病男女の福音は發表される事となつた。本邦に於ける斯界の專門大家連は畢生の苦心を重ねて研究した結果、本劑に對し推奨する迄に至つた。而して米國醫界の泰斗たるドクトル・ロビンソン博士から推獎の辭を寄せて發賣して居られる

圖溶解作用ある燐劑

生理學の知識に富む人は既に知悉してゐる事であろうが、腦や脊髓は多量の燐成分から構成されてゐるので、もし燐成分を補給すると、いかに疲勞した神經系でも忽ち組織的に恢復されるのである。恰度渇いた咽喉に水を灌いだように之が浸透してゆくのである。此の原理に從つて近頃上流の家庭にオートミル(燕麥)や穀類の食料品を嗜むのが流行になつて來たのである。この燐劑は服用し易い錠劑につくられて、此の錠劑中の主成分たる燐質は獨特なる化學合成で腸管より血管內に入り、遠く浸透してゆくのである。から服用者の神經系統は僅かの間に疲勞物質を排除して、自分で氣のつかぬ中に病原が一掃されてビックリする事がある

圖健腦生活の快味

何時までも治療法を講ずる氣のない人は論外として、一時も早く故障ある頭腦を改造したく思ふ人は近處の藥店でレーベンを一瓶買求め、すぐ頭腦改造の第一歩に着手せられよ、多くの全快者の談を聽くと、憂鬱な氣分を一掃して、元氣と享樂の生活に出でたる抑へ切れぬ欣喜と同時に、何故モット早く本劑を服用しなかつたらうと悔む氣もするそうである。本劑は權威劑であるから藥店で本劑を差措いて他藥を勸めるような事はないが、本劑の詳細及び本病の最新智識及び治療上の諸注意を知りたき人は、其の手間を惜しまず『健腦新療法書を送れ』とハガキにて弘濟藥院元に申込まるがよい、弘濟藥院は一般醫學思想の向上に資する目的で增田博士著の著述になる書物二冊を無代でトシトシ進呈します、しかし本書は無暗ベラな藥品の說明などとは異なるから本病者以外の人にはお斷りをする

價 一個六十錢、五十錠入試用分、一圓、二圓、五圓。德用瓶五圓五十錢より

附近の藥店に品切等の節は發賣元より直接お送りします。郵便切手代用にても宜し。振替は五錢、代金引換送料は一切手代用にて要せず

發賣 弘濟藥院 東京京橋區弓町二三 中南定太郎
元賣 弘濟藥院 大阪東區安土町四丁目 中南定太郎 振替大阪四七五番 電話東四六九番

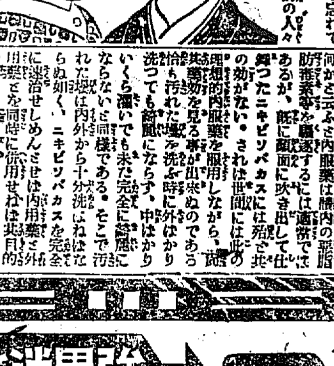
世界到る處の信用ある藥店にあり

顏に汚ない吹出物

ニキビそばかす

專門藥「富士スノー」出で、拭ふが如く汚點消滅す

『心さへ美しければ顏貌などはさうでもよい』なごと云つたは昔の話、今は學問や技藝ばかりで理想的の結婚が成立し得らるゝ世の中ではありません。されば結婚前の御婦人達は勿論の事、たとへ既婚の御婦人でも家庭の圓滿を保つ爲に、片時も美顏といふ事を忘れてはなりますまい。たとへ男子の身でも結婚前の人々は



▲ニキビとは何か

男子十六七歲になると、顏に小さい吹出物がして、爪でこれをつまむと中から白いものが出て、治つた跡がニキビの皮の樣になる、御婦人でも脂肪の多き方にこれが出來て治つた跡が穴になり、一生その見にくさが取れない。それだからニキビが出來たらなるべく早く全治せしむるがよい。

▲ソバカスとは何か

これは御婦人の顏に黑い點々が際限なく出來る病氣で、ソバカラをふり散らした樣である。御婦人の少しく色が黑いのならば化粧でも隱せるが、ソバカスと來ては厚化粧でも中々に隱れない。これも結婚前後の妙齡婦人に多い病であるが、中には出產してから急に吹出す人もある。

▲是れ迄の藥の効果

ニキビ、ソバカスは此の如く青年男女の美を損ふものであるから、諸君は一日も早く之を全治せしめたい事であらう。そして是れ迄もニキビやソバカスが取れるといふ化粧水や靴藥なぞを必ず試みなされたに相違ありますまい。然るに其の効果は如何でしたか、恐らく少しは良くなつた樣だが位のもので滿足なさる程の効果は無かつたであらう。夫れといふも之迄はニキビ、ソバカスの專門藥といふものなく、世間一般の人々は色白藥や化粧水などを間に合せに使用してゐたからである。色白藥や化粧水は色を白くする作用に重きを置き、それにニキビ、ソバカスの藥も少々まぜ合せた位のものであるからニキビ、ソバカスに對しては其の効果の薄いのも當然ではあるまいか。

▲ニキビ、ソバカスの原因

ニキビ、ソバカスは青年男女の體內に鬱積せる惡脂肪と一種の毒素が體外に吹き出したものである事は醫學上何人も反對のない學說であります。然らば之を全治せしめんには先づ第一に其惡脂肪毒素を體內から驅除する爲に內服藥を用ひなければならぬ。然るに今日迄諸君の用ひられた藥や化粧水の多くは外用藥即ちつけ藥であるから其所でも幾分効能があるが、治つても又じく吹き出して來るから素人には少しも効能がない樣に見えるのである。

▲然らば內服藥如何

そこで進步した醫術界ではニキビソバカス藥として內服藥即ち飲み藥を發明してゐる。これ最も醫學上から云つても、實際上から云つても、完全な療法ではあるが、まだ少し不完全な點がある。それは何かと云ふと內服藥は體內の惡脂肪毒素等を驅逐するには適當ではあるが、既に顏面に吹き出して仕舞つたニキビソバカスには殆ど其の効がない。されば世間には此理想的內服藥を服用しながら、其藥効を見る事が出來ぬのである。恰も汚れた獸を洗ふ時に外ばかり洗つても綺麗にならず、中ばかりいくら濯いでも未だ完全に綺麗にならないと同樣である。そこで汚れた獸は內外から十分洗はねばならぬ如く、ニキビソバカスを完全に退治せしめんとせば內用藥と外用藥とを同時に併用せねば其目的を達する事が出來ないものである。然しかく完全に治癒するには勢ひ費用を要するのは已を得ぬ次第である。

▲當會社の併用藥の發賣

世の生活程度も大に進み、玄米一俵二十圓もする今日では實にニキビソバカスが治るならば五圓十圓の代金は惜まれない時勢になつた事と信じますので、當會社は茲に率先して內用外用を同時に併用する理想的療法を發表し且つ其應用藥を發賣する許可を受けて發賣する事になつたのであります。藥名は

內用「富士スノー」
外用「富士スノー」

と云ひ、之を併用すれば、ニキビソバカスに對し拭ふが如き効能あり、定價は

▣ニキビ用
輕症用 內用 外用 一組 金貳圓四拾錢
重症用 同 同 金參圓八拾錢

▣ソバカス用
輕症用 內用 外用 一組 金貳圓八拾錢
重症用 同 同 金五圓參拾錢

注意 當會社の富士スノーはありふれたる色白藥や化粧水の如く色を白くするといふ効能は少しもありませんが、ニキビ、ソバカスには驚くばかりの効能があつてそれで身體に少しの害もなく顏に見惡いシミや跡も殘したり色黑くしたりする樣な心配は少しもありません御安心の上御用ひを願ひます。

御註文の御便利を計りハガキにて御申越あれば即時代金引換小包(送料當會社持ち)にてお送り致します。若し東京市內の方で御來店下さる方は駿河臺下で電車を降りるとすぐ眼の前に聳え立つ西洋館の三階造りですから其れを目あてに御出で下さい但し午後五時過ぎと日曜日は休業です兎に角、今までニキビ、ソバカスにてお苦しみなされし諸君は一日も早く此のニキビ、ソバカス專門藥を御用ひの上眞に見違へる程の美しさになせられ、心から御幸福を選ばるゝ樣になり給はん事を祈ると同時に當會社「富士スノー」の特効を御吹聽下されん事をお願する次第であります。

東京神田小川町四四 富士製藥會社 電話神田三二〇番 振替東京一八二〇八番

米田醫學博士御處方 島田藥學博士御鑑査

アナタの胃病には マーゲン

強胃消化錠

醫學・藥學兩博士推薦證明 五大特長

他の胃病藥と異り醫治力最も强大なる根本的胃病快治新劑

▼根本的に胃を强くし▼消化を佳くし▼胃弱を快治し▼食慾を進め▼著しく胃を爽快にす

全國各藥店にあり

定價 參拾錢・五拾錢・壹圓・貳圓・參圓

本舗 大阪市 田畑保藥房

痔疾專門
京城明治町二丁目(本町より入る中央)
京城久枝肛門病院 電話二一〇二番

醫化學諸器械一式
仁川本町 北島藥店 電話三四・振替京城六七番
京城本町 永樂町角 北島藥店京城支店 電話七六一番

(K) 藥種賣藥卸商

內科 胃腸病 診察夜九時迄
京城本町二丁目 石川醫院 電話二二七九番

資本金 四千萬圓
拂込濟資本金 參千萬圓
積立金 四百貳拾壹萬八千圓

朝鮮銀行 總裁 美濃部俊吉

預金、貸出、割引、海外諸爲替、地金銀ノ賣買其他一般銀行業務並朝鮮滿洲及浦斯德ニ於テ金庫事務ヲ取扱申候

支店出張所及派出所
內地 東京 大阪 神戶 下關
朝鮮 釜山 仁川 群山 木浦 平壤 鎭南浦 元山 會寧 大邱
滿洲 大連 旅順 奉天 長春 吉林 安東縣 哈爾賓 四平街 開原 鐵嶺 齊々哈爾 傅家甸 滿洲里 龍井村
支那 上海 青島 天津 濟南
露領 浦鹽斯德 (松田銀行部) ブラゴウエシチエンスク ハバロフスク
交換所 ニコリスク

右ノ外倫敦、紐育、巴里其ノ他內外樞要ノ地ニ爲替取引先有之候

日本郵船出帆
大連・安東行 ... 十一月廿六日正午 ... 十二月七日正午 ... 十二月十六日正午
本船ニ依リ大連ヨリ滿洲行旅客ノ便利ヲ計リ發送ス
仁川海岸町 日本郵船 京城出張所

尼崎汽船出帆
群山大阪行 赤城丸 十一月 日後四時
山城丸 十一月 日後四時
神代丸 十一月 日後四時
秀吉丸 十一月 日後四時
君が代丸 十一月 日後四時
大阪行 有馬丸
仁川海岸町 尼崎汽船 代理店

りん病 はいり毒 請合藥
◎淋病藥全藥は治痛劑として梅毒藥全藥は驅梅內服藥として醫學上最有効と鑑定し高田藥ぶるを保證す
醫科大學 帝國大學病院等にて實驗配劑せる吾し前述の證言に違へる事を證見せる時は
百圓 進呈
◎あらゆる治藥をのすも効なき患者は兎に角一度來談あれ
にせ物あり
有田 取次を買ふ
京城南大門外停車場通 有田ドラッグ滿鮮本部
京城黃金町三丁目電車通 有田ドラッグ (長電話二八三三番)
龍山 練兵場前
釜山大廳町二丁目
元山本町三丁目
平壤道廳正門斜向
仁川宮町二丁目
大邱京町停車場前
鎭南浦警察署前
開城南本町二八九
晉州大安洞榮町
大連岩代町
松 ... 有田ドラッグ

對外貿易豫想 入超一億圓內外

百十六萬六千七百六十圓にして入超一億七千九百七十九萬千四百 ... 本年貿易の大勢を按ずる ... 輸出は前年の五圓に達した ... 本邦貿易 ... 増加したる ... 其他各種機械類の輸入を始め ... 輸入を助長するに ... 間に ... 輸出の增加を期し

下關期米特電